

令和5年度 観光地域づくり包括的マーケティングリサーチ

- 国内ブランド調査 -

暮らしのそばに、ほら世界。



NAGASAKI

DMO NAGASAKI

調査概要	1
調査結果サマリー	2
調査結果	5
Q1 旅行意欲	5
Q2 過去3年間の宿泊旅行先	6
Q3 旅先のきっかけ	7
Q4 旅先決定パターン	8
Q5 行きたい観光地(純粹想起)	9
Q6 行きたい観光地(助成想起)	10
Q7 旅行目的	11
Q8 旅ナカ希望	13
Q9 旅先決定の最大要因	15
Q10 訪問経験	16
Q11 訪問回数	18
Q12 訪問意欲	19
Q13 周遊エリア	20
Q14 推奨意欲	22
Q15 同伴者	23
Q16 長崎市の旅行に求めるもの	24
Q17 長崎市への旅行をためらう理由	26
Q18 長崎市のイメージ	28
Q19 イベント認知度	49
Q20 プロモーション認知度	50
Q21 世帯年収	51
Q22 関心事	52
Q23 価値観	56

調査概要

調査時期	2023年8月
調査パネル	楽天インサイト
サンプル数	国内1,000人

注) SA: 単純回答、MA: 複数回答、FA: 記述式回答

SA	SC1	旅行経験	
SA	Q1	旅行意欲	あなたは、今年、どの程度、宿泊を伴う国内旅行に行きたいと思いますか。お気持ちの強さに当てはまる場所を選んでください。
MA	Q2	宿泊旅行先	あなたが、この3年間で行かれた宿泊旅行先を全てお答えください。(いくつでも)
MA	Q3	旅行のきっかけ	あなたが過去1年間の間に国内旅行に行こうと思いつききっかけは、どのようなことが多いですか。(いくつでも)
SA	Q4	旅先決定パターン	あなたの普段の国内旅行の“旅先”の決め方に近いパターンを選んでください。※複数のパターンに該当する場合は、その中で最も頻度の高いパターンについてお答えください。
FA	Q5	行きたい観光地 (純粋想起)	今、行ってみたい観光地はどこですか。(5つまで)
MA	Q6	行きたい観光地 (助成想起)	今、行ってみたい観光地はどこですか。(いくつでも)
MA	Q7	旅行目的	あなたは、旅行に何を求めますか。(いくつでも)
MA	Q8	旅ナカ希望	あなたが旅行に行ったとき、体験したいこと、行きたいところはどんなところですか。(いくつでも)
SA	Q9	旅先決定の最大要因	旅行の訪問地を決定する最大の要因となるものは何ですか。最も重視することを選択してください。
SA	Q10	訪問経験	長崎市の訪問について、当てはまるものを選んでください。※ハウステンボスは長崎市ではなく佐世保市です。
SA	Q11	訪問回数	(付問) 観光で長崎市に行ったことがある人にお伺いします。来訪回数をお答えください。
SA	Q12	訪問意欲	近い将来、機会があれば観光で長崎市を訪れてみたいと思いますか。
SA	Q13	周遊エリア	(付問) 長崎市に観光で行く場合、どのエリアに行きたいと思いますか。
SA	Q14	推奨意欲	(付問) 観光で長崎市に行ったことがある人にお伺いします。あなたは、長崎市への観光を他の人に薦めたいと思いますか。
SA	Q15	同伴者	(付問) 近い将来、機会があれば観光で長崎市を訪れてみたいと思うかについて、「非常にそう思う、そう思う」と回答した方にお伺いします。長崎市を観光で訪れる場合、誰と訪れたいと思いますか。
MA	Q16	長崎市の旅行に 求めるもの	あなたは、長崎市への旅行に何を求めますか。(いくつでも)
MA	Q17	ネガティブ要因	(付問) 近い将来、機会があれば観光で長崎市を訪れてみたいと思うかについて、「どちらでもない、思わない、全くそうは思わない」と回答した方にお伺いします。長崎市への旅行をためらう理由として、該当するものをお答えください。(いくつでも)
SA	Q18	長崎市のイメージ	長崎市のイメージについてそれぞれお答えください。
MA	Q19	イベント認知度	あなたは、長崎市で開催される次のイベント及びコンテンツをご存知ですか。知っているものを選んでください。(いくつでも)
SA	Q20	プロモーション認知度	長崎市では、令和3年度よりプロモーションを強化しています。あなたは、次のバナーやWEBサイトを見たことがありますか。
SA	Q21	世帯年収	あなたの現在の世帯収入をお答えください。(共働きの場合、二人の合計収入で選んでください)
MA	Q22	関心事	あなたが関心事があるものをお答えください。(いくつでも)
MA	Q23	価値観	あなたの価値観で近いものをお答えください。(いくつでも)
SA	SEX	性別	性別
SA	AGE	年齢	年齢
SA	CHIIKI	都道府県	都道府県

暮らしのそばに、ほら世界。



NAGASAKI

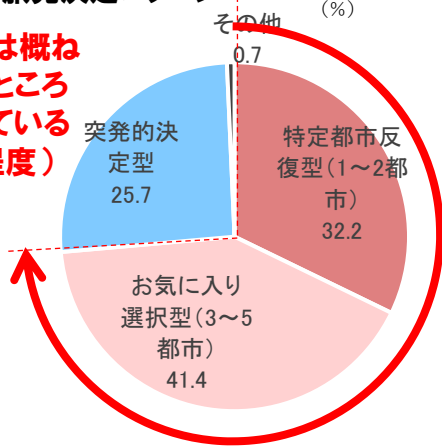
調査結果サマリー

【実施時期】2023年8月 【調査手法】インターネット調査 【サンプル数】1,000人 (SC20,000人)

行ってみたい観光地ランキング(純粹想起)全国7位。想起率1.2ポイント上昇。行きたくない理由「見るべきところが少なそう」が約4ポイント低下

◎旅先決定パターン

7割以上は概ね行きたいところが決まっている(5都市程度)



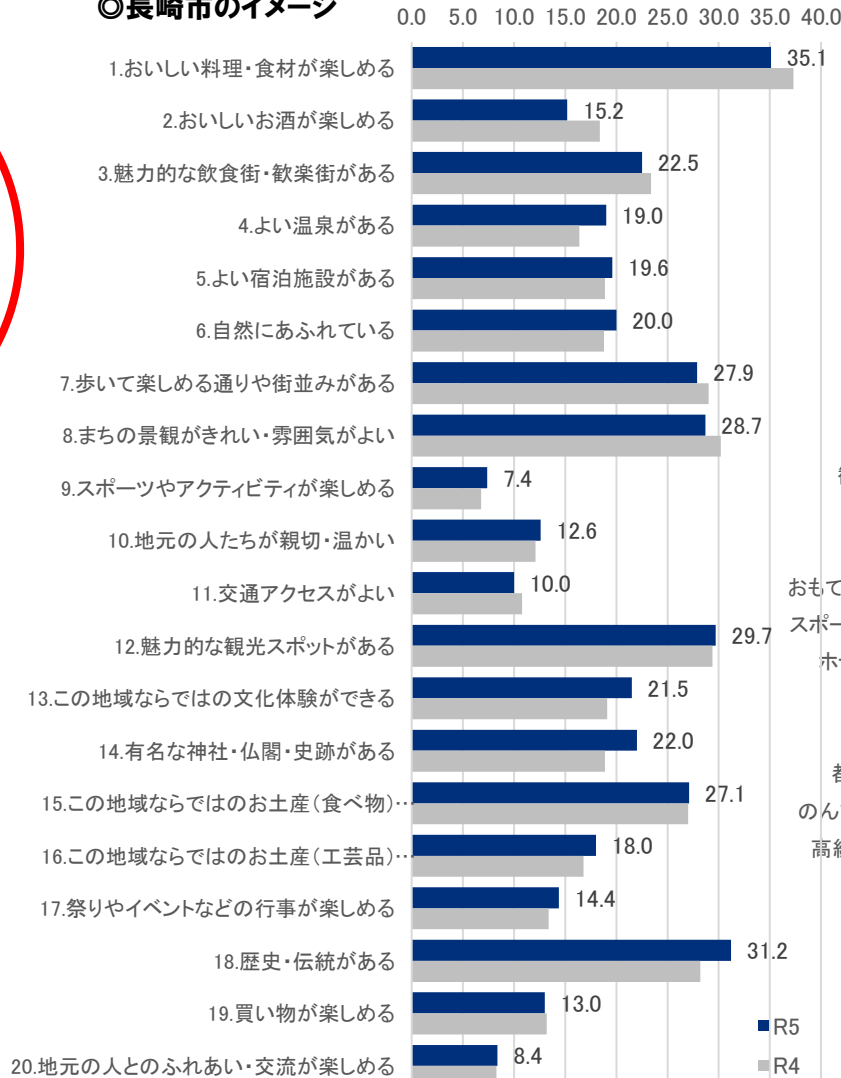
◎行ってみたい観光地(純粹想起)

順位	純粹想起	想起割合
1	北海道	47.7%
2	沖縄	37.6%
3	京都	18.4%
4	東京	13.2%
5	大阪	11.1%
6	福岡	10.4%
7	長崎	8.5% (R4:7.3)
8	鹿児島	6.1%
9	長野	5.8%
10	高知	5.3%

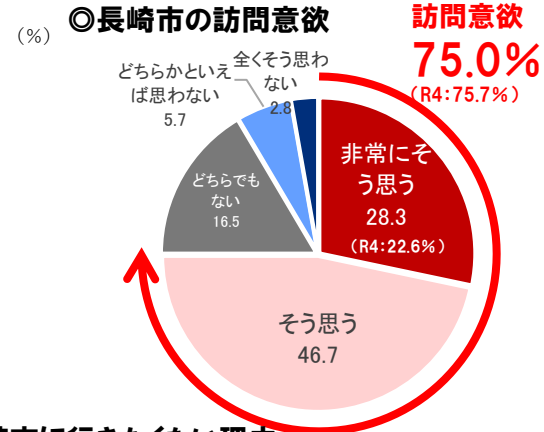
(助成想起)

助成想起 (MA)	R4	R5
長崎	23.2%	20.8%

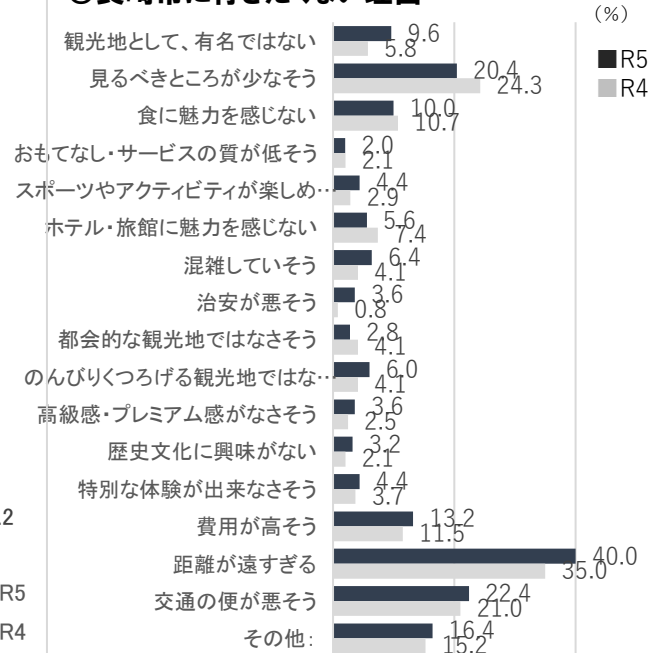
◎長崎市のイメージ



◎長崎市の訪問意欲



◎長崎市に行きたくない理由



調査結果サマリー

Q1 旅行意欲

- 旅行意欲は9割以上。年収が高いほど旅行意欲が高まる傾向。性年代別ではF1層の「必ず行きたい」が56%と高い。

Q2 過去3年間の宿泊旅行先

- 長崎県は21位にランクイン。九州・沖縄ブロックで見ると、福岡県、沖縄県、大分県、鹿児島県に次ぐ。

Q3 旅先のきっかけ

- 「気分転換」がトップ。M1層とF1層は「記念日」、M1層とM2層は「今の時期にしか作れない思い出」も重要な要素に。

Q4 旅先決定パターン

- 7割以上が「行きたい観光地」がある程度決まっており、その中から選択する傾向がみられる。

Q5 行きたい観光地(純粹想起)

- 「北海道」が47.7%でトップ。長崎市は8.5%と前回に続き7位にランクインし、想起率は1.2ポイント上昇した。

Q6 行きたい観光地(助成想起)

- 「函館市」が47.8%でトップ。長崎市は20.8%となった。

Q7 旅行目的

- 「心身の緊張を解き休養したい」が57.2%でトップ。
- F1層は「美しいもの」や「家族や恋人、仲間などとのつながりを強めたい」を求める傾向も強い。

Q8 旅ナカ希望

- 「食」、「温泉」が約7割。F1層は「宿でのんびり」の志向も。一方で、F1層とF2層は「テーマパーク」が他層と比較して多い。
- また、若者は他層と比較して「お祭りやイベント」を選択した割合が高くなった。

Q9 旅先決定の最大要因

- 「特定の観光スポット」が29.3%でトップ。「温泉」、「街の雰囲気」、「食」で6割以上を占める。富裕層は「食」の関心が特に高い。

Q10 訪問経験

- 訪問率は54.8%。九州・沖縄地域からは83.5%となった。1,500万円以上の富裕層は多層と比較して訪問率が低いに関心は最も高い。
- 長崎市への観光の興味は、M1層とM2層が他層と比較して高い。

Q11 訪問回数

- 訪問経験者の約半数がリピーター。九州・沖縄地域を除くと、関西地域の2回以上のリピーターが高い。
- 5回以上のハードリピーターの割合は年収によって大きな差は見られない。

Q12 訪問意欲

- 訪問意欲率は75.0%。性年代別ではF1層が最も高い。地域別では、九州・沖縄地域を除くと、北海道・東北、中国・四国の「非常にそう思う」が高い。

暮らしのそばに、ほら世界。



調査結果サマリー

Q13 周遊エリア

- ・「長崎市＋ハウステンボスなど佐世保エリア」がトップ。それに「長崎市＋五島など離島エリア」が続く。
- ・性年代別では、年齢が高くなるにつれて「長崎市＋雲仙・島原エリア」の割合も高くなる。

Q14 推奨意欲

- ・推奨意欲は約7割。性年代別では若者の推奨意欲が高く、M1層は73.9%、F1層は80.0%と最も高い。

Q15 同伴者

- ・「夫婦2人での旅行」が32.7%でトップ。特にM3層の半数は「夫婦2人」を希望。
- ・若者は、他年代と比較して、恋人もしくは友人を同伴する割合が高い。

Q16 長崎市の旅行に求めるもの

- ・「美しいものやお洒落なもの・空間で心を充足させたい」がトップ。
- ・性年代別でもM1・M3層を除く層で「美しいものやお洒落なもの・空間で心を充足させたい」がトップ。
- ・M1層は「心と身体の緊張を解き休養したい」、M3層は「感動や驚きを得たい」の回答割合が最も高い。

Q17 長崎市への旅行をためらう理由

- ・「距離が遠すぎる」が40.0%でトップ。「交通の便が悪そう」が2番目の要因に。

Q18 長崎市のイメージ

- ・最も印象が強い項目は「おいしい料理・食材が楽しめる」の75.6%。それに、「まちの景観・雰囲気がいよい」、「魅力的な観光スポットがある」、「歴史・伝統がある」の印象が続く。

Q19 イベント認知度

- ・「長崎くんち」、「精霊流し」が約4割に留まり、「いずれも知らない」が3割超。男女いずれとも50歳未満において「いずれも知らない」と回答した割合が高くなった。

Q20 プロモーション認知度

- ・約9割が観光プロモーションを見たことがないと回答。一方で、プロモーションを見たことで長崎市に興味が出た、観光に行ったと回答した割合は7.4%となった。

Q21 世帯年収

- ・回答として最も多かったのは300～500万円未満の25.1%。年収1千万円以上は全体の14.0%。関東では21.2%と平均を7.2ポイント上回る。

Q22 関心事

- ・「旅行」が81.5%でトップ。それに「外食」、「温泉・温浴施設」が続く。

Q23 価値観

- ・「ほどよい利便性や居住空間での暮らし」がトップ。
- ・F1層は「友達や家族」、「男女の区別がない家庭」、M1層とM2層は「仕事をしつつ、趣味に没頭する生活」も重視。

暮らしのそばに、ほら世界。

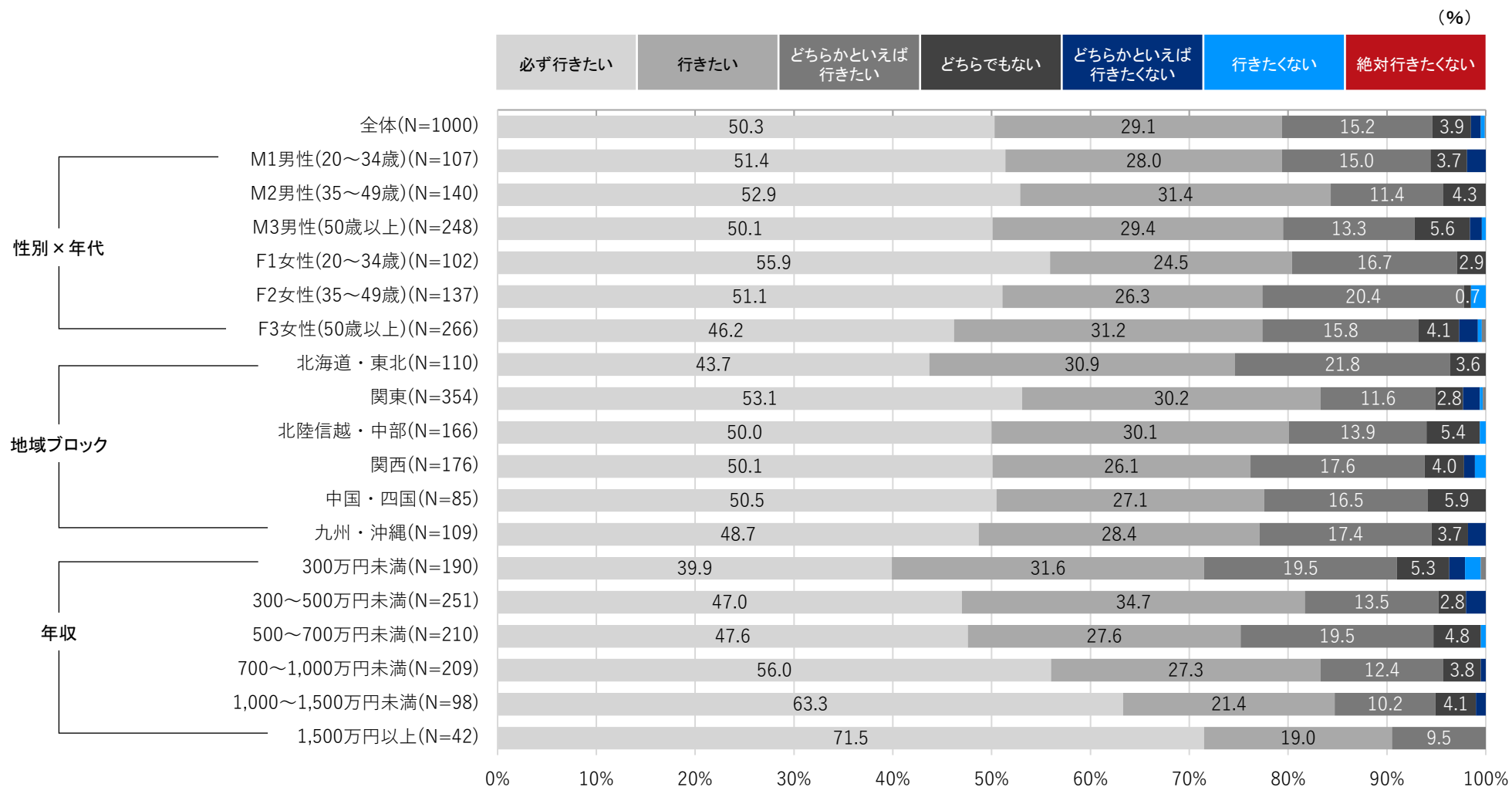


調査結果

旅行意欲

Q:あなたは、今年、どの程度、宿泊を伴う国内旅行に行きたいと思いますか。お気持ちの強さに当てはまるところを選んでください。

旅行意欲は9割以上。年収が高いほど旅行意欲が高まる傾向。性年代別ではF1層の「必ず行きたい」が56%と高い。



NEW Q:あなたが、この3年間で行かれた宿泊旅行先を全てお答えください。(いくつでも)

長崎県は21位。九州・沖縄ブロックでは福岡県、沖縄県、大分県、鹿児島県に次ぐ順位。

順位	都道府県	割合
1	東京都	23.1%
2	北海道	20.6%
3	大阪府	19.9%
4	京都府	18.0%
5	静岡県	17.2%
6	神奈川県	17.1%
7	千葉県	14.6%
8	福岡県	14.1%
9	兵庫県	13.6%
10	長野県	13.1%
11	愛知県	12.1%
12	沖縄県	11.6%
13	三重県	10.1%
14	石川県	9.8%
14	大分県	9.8%
16	宮城県	9.1%

順位	都道府県	割合
16	広島県	9.1%
18	群馬県	8.8%
19	栃木県	8.3%
20	鹿児島県	8.1%
21	香川県	7.9%
21	長崎県	7.9%
23	熊本県	7.7%
24	和歌山県	7.6%
25	福島県	7.3%
25	滋賀県	7.3%
27	岐阜県	7.2%
28	新潟県	7.1%
29	山梨県	7.0%
30	富山県	6.6%
31	鳥取県	6.4%
31	岡山県	6.4%

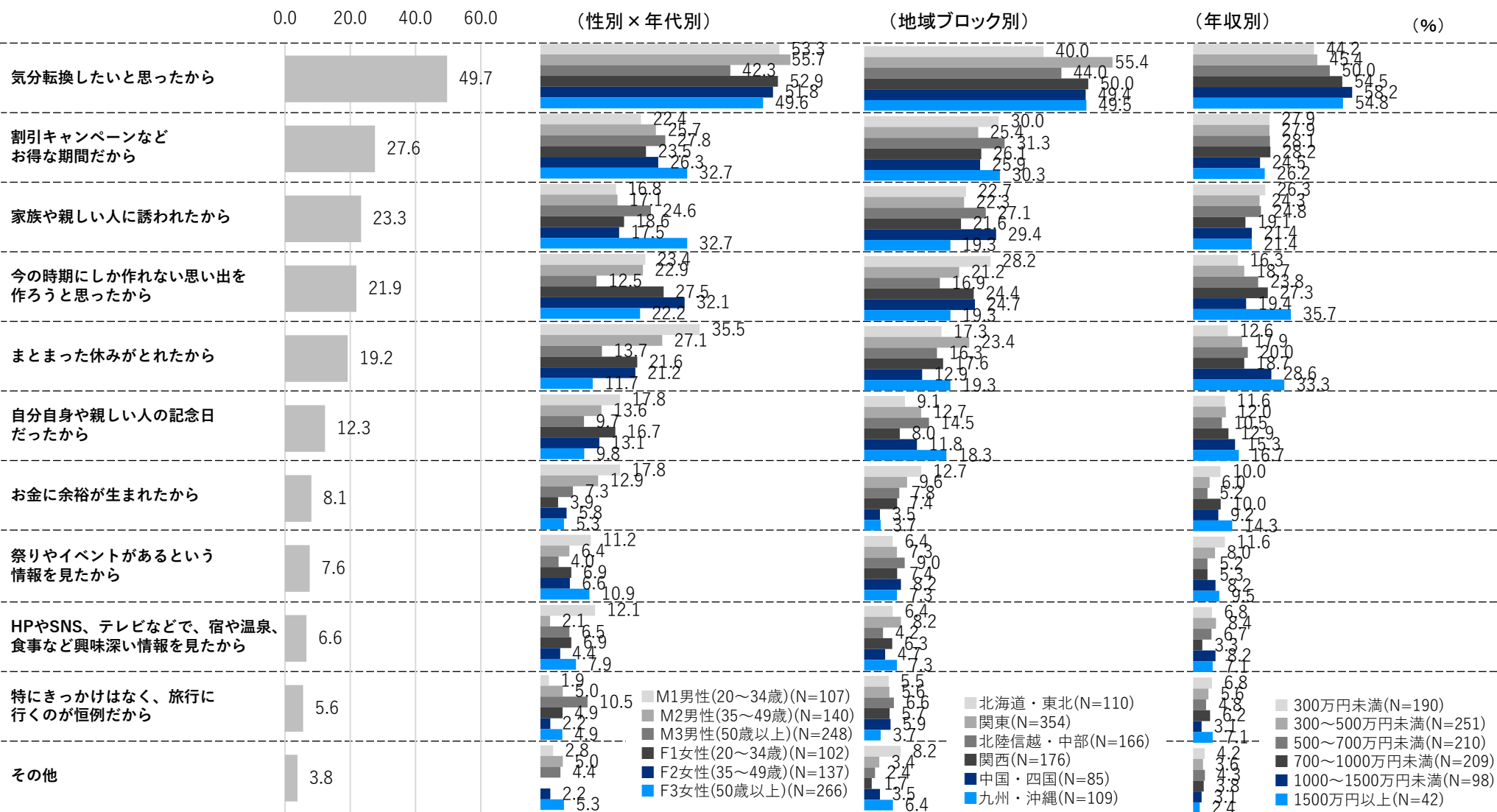
順位	都道府県	割合
33	岩手県	6.2%
34	福井県	6.0%
35	愛媛県	5.9%
36	青森県	5.8%
36	山口県	5.8%
38	島根県	5.5%
39	埼玉県	5.4%
40	佐賀県	5.3%
40	宮崎県	5.3%
42	奈良県	5.2%
43	高知県	5.1%
44	秋田県	5.0%
45	山形県	4.8%
45	徳島県	4.8%
47	茨城県	4.5%

暮らしのそばに、ほら世界。



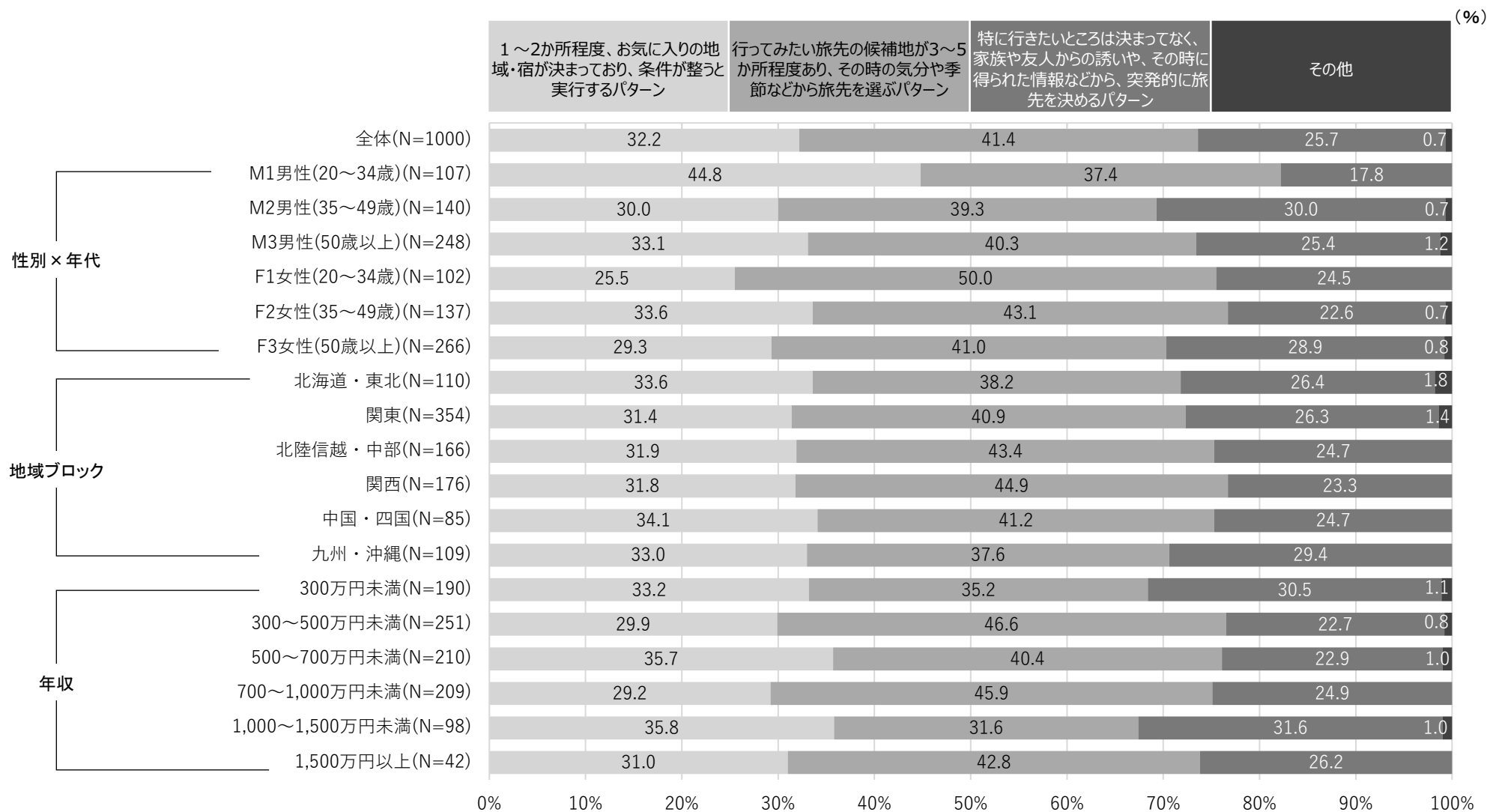
Q:あなたが過去3年間の間に国内旅行に行こうと思いつききっかけは、どのようなことが多いですか。(いくつでも)

「気分転換」がトップ。M1層とF1層は「記念日」、M1層とM2層は「今の時期にしか作れない思い出」も重要な要素に。



Q:あなたの普段の国内旅行の“旅先”の決め方に近いパターンを選んでください。※複数のパターンに該当する場合は、その中で最も頻度の高いパターンについてお答えください。

7割以上が「行きたい観光地」がある程度決まっており、その中から選択する傾向がみられる。



Q:今、行ってみたい観光地はどこですか。(5つまで)

長崎市は前回に続き7位にランクインするも、想起率は1.2ポイント上昇

順位	行きたい観光地	想起割合	順位	行きたい観光地	想起割合	順位	行きたい観光地	想起割合
1	北海道	47.7%	38	愛媛	1.6%	71	福井	0.7%
2	沖縄	37.6%	38	奄美	1.6%	71	福島	0.7%
3	京都	18.4%	38	軽井沢	1.6%	77	阿蘇	0.6%
4	東京	13.2%	38	札幌	1.6%	78	関西	0.5%
5	大阪	11.1%	38	神奈川	1.6%	79	関東	0.4%
6	福岡	10.4%	38	兵庫	1.6%	79	佐賀	0.4%
7	長崎	8.5%	44	愛知	1.5%	79	埼玉	0.4%
8	鹿児島	6.1%	44	岐阜	1.5%	79	種子島	0.4%
9	長野	5.8%	44	群馬	1.5%	79	小樽	0.4%
10	高知	5.3%	44	出雲	1.5%	79	松本	0.4%
11	四国	5.1%	44	草津	1.5%	79	城崎	0.4%
11	青森	5.1%	44	栃木	1.5%	79	飛騨高山	0.4%
13	石川	5.0%	50	横浜	1.4%	87	下呂	0.3%
14	金沢	4.7%	50	岩手	1.4%	87	厳島	0.3%
15	九州	4.0%	50	山口	1.4%	87	小笠原	0.3%
16	箱根	3.6%	50	神戸	1.4%	87	蔵王	0.3%
17	和歌山	3.4%	50	函館	1.4%	87	秩父	0.3%
18	大分	3.2%	55	大島	1.3%	87	道東	0.3%
19	静岡	3.1%	55	北陸	1.3%	87	琵琶湖	0.3%
20	熊本	2.9%	57	伊勢	1.2%	87	富良野	0.3%
20	三重	2.9%	58	博多	1.1%	95	アメリカ	0.2%
22	新潟	2.8%	59	鎌倉	1.0%	95	スペイン	0.2%
23	島根	2.6%	59	知床	1.0%	95	ハワイ	0.2%
24	富山	2.5%	59	日光	1.0%	95	伊香保	0.2%
25	宮崎	2.4%	62	広島	0.9%	95	隠岐	0.2%
26	千葉	2.3%	62	佐渡	0.9%	95	下関	0.2%
27	岡山	2.2%	62	山形	0.9%	95	会津	0.2%
27	香川	2.2%	62	滋賀	0.9%	95	京	0.2%
29	東北	2.1%	62	淡路島	0.9%	95	近畿	0.2%
30	山梨	2.0%	67	信州	0.8%	95	銀座	0.2%
30	仙台	2.0%	67	湯布院	0.8%	95	银山	0.2%
30	鳥取	2.0%	67	白浜	0.8%	95	釧路	0.2%
30	奈良	2.0%	67	別府	0.8%	95	甲府	0.2%
34	宮城	1.9%	71	茨城	0.7%	95	志摩	0.2%
35	屋久島	1.8%	71	山陰	0.7%	95	指宿	0.2%
35	秋田	1.8%	71	小笠原諸島	0.7%	95	松江	0.2%
37	名古屋	1.7%	71	徳島	0.7%	95	松島	0.2%

ら世界。

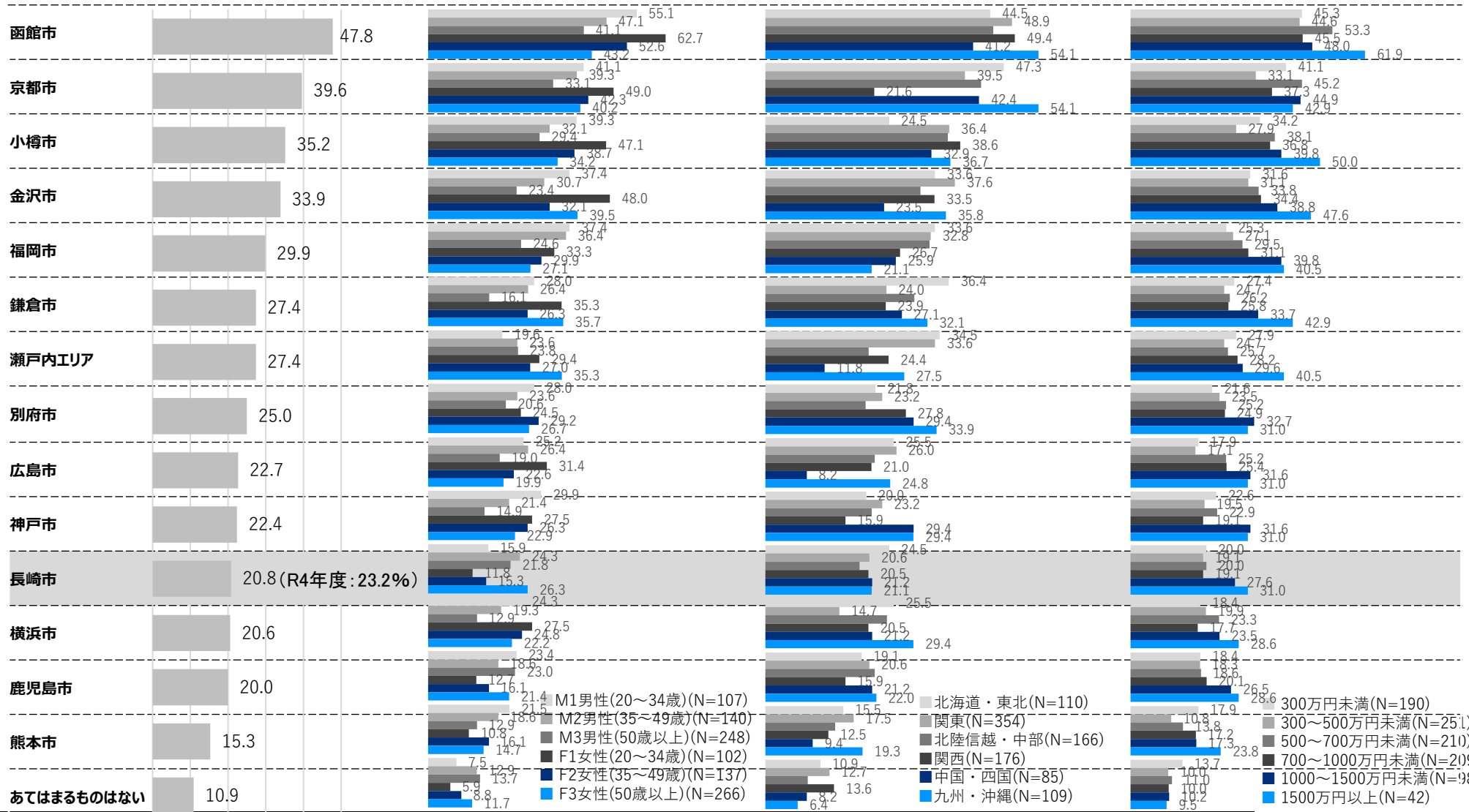


Q:今、行ってみたい観光地はどこですか。(いくつでも)

※長崎市は「ハウステンボスは佐世保市です」と記載

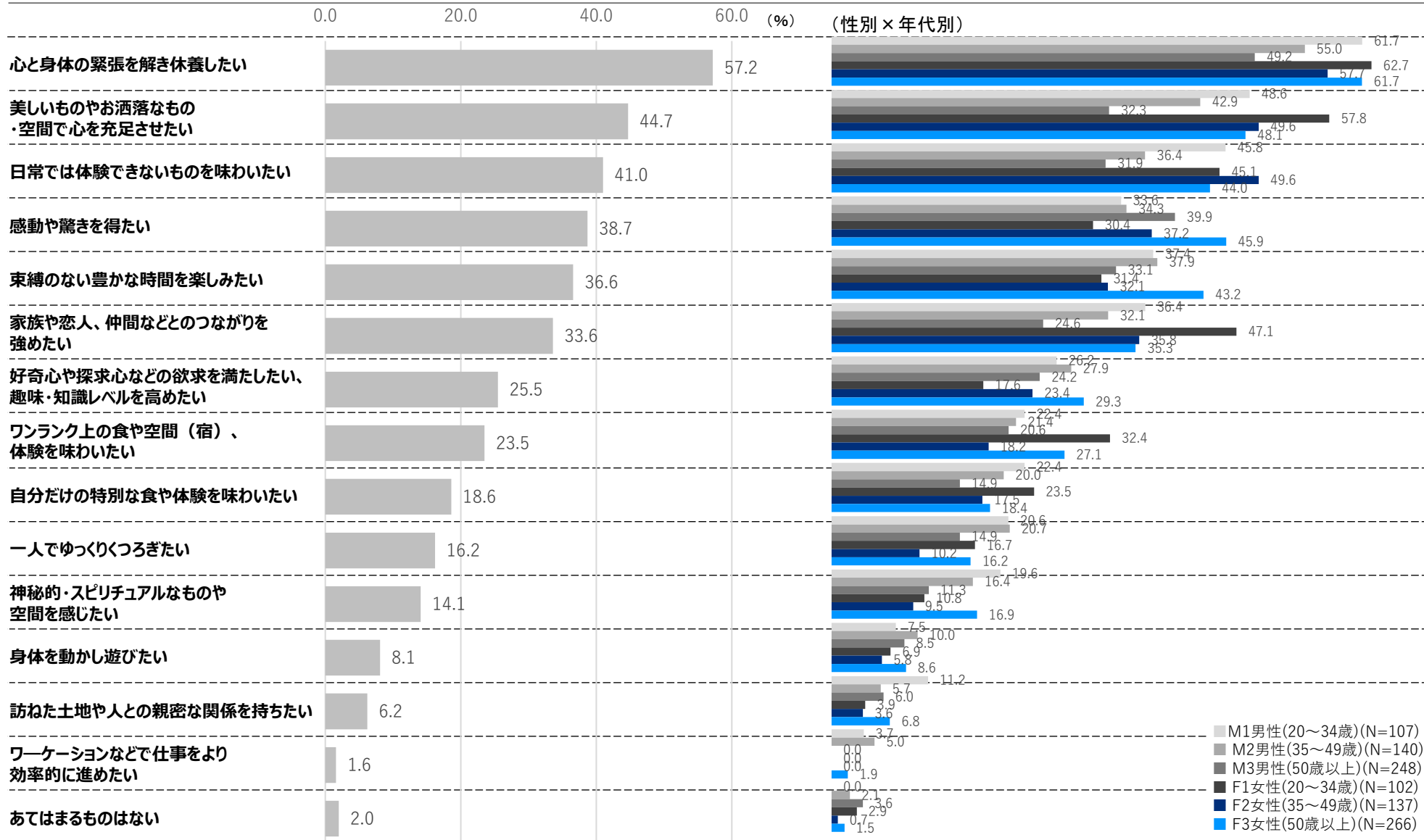
「函館市」が47.8%でトップ。長崎市は20.8%

0.0 10.0 20.0 30.0 40.0 50.0 (性別×年代別) (地域ブロック別) (年収別) (%)



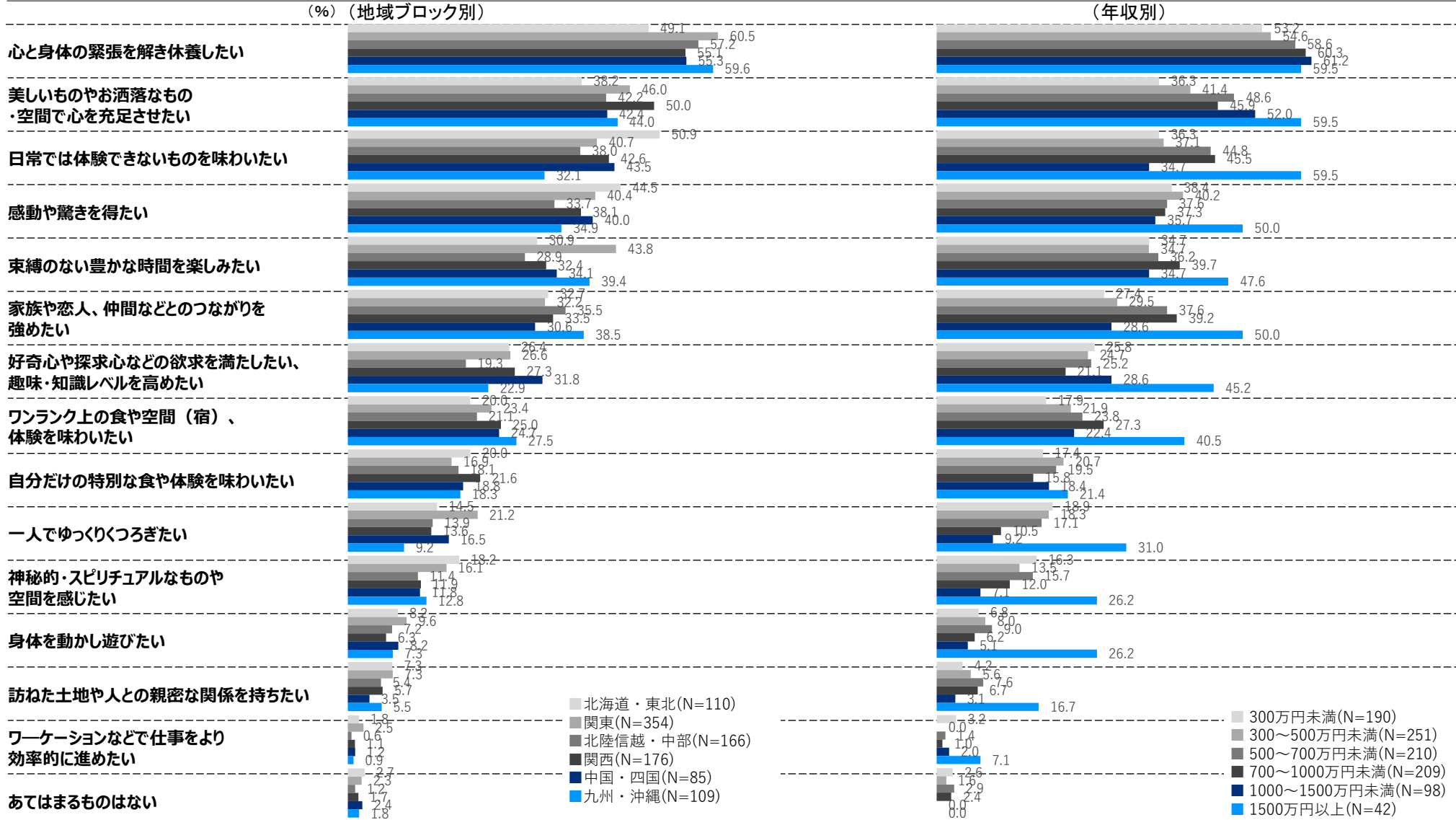
Q:あなたは、旅行に何を求めますか。(いくつでも)

「心身の緊張を解き休養したい」が57.2%でトップ。F1層は「美しいもの」や「家族や恋人、仲間などとのつながりを強めたい」を求める傾向も強い。



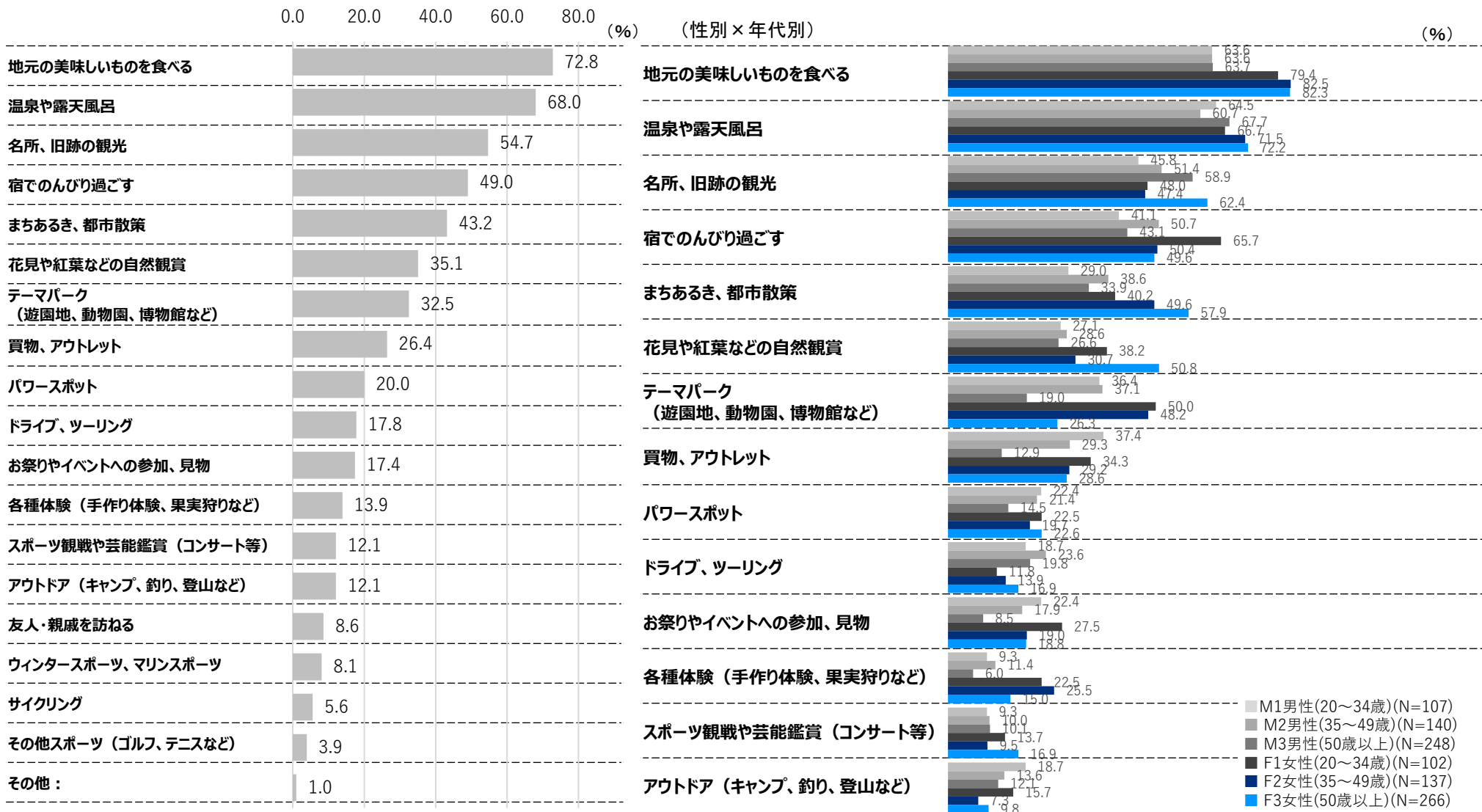
Q:あなたは、旅行に何を求めますか。(いくつでも)

**北海道地域は、他地域と比較して「日常では体験できないものを味わいたい」を選択した割合が高い。
年収別では、1500万円以上の層はほとんどの選択肢で他層より割合が高い。**



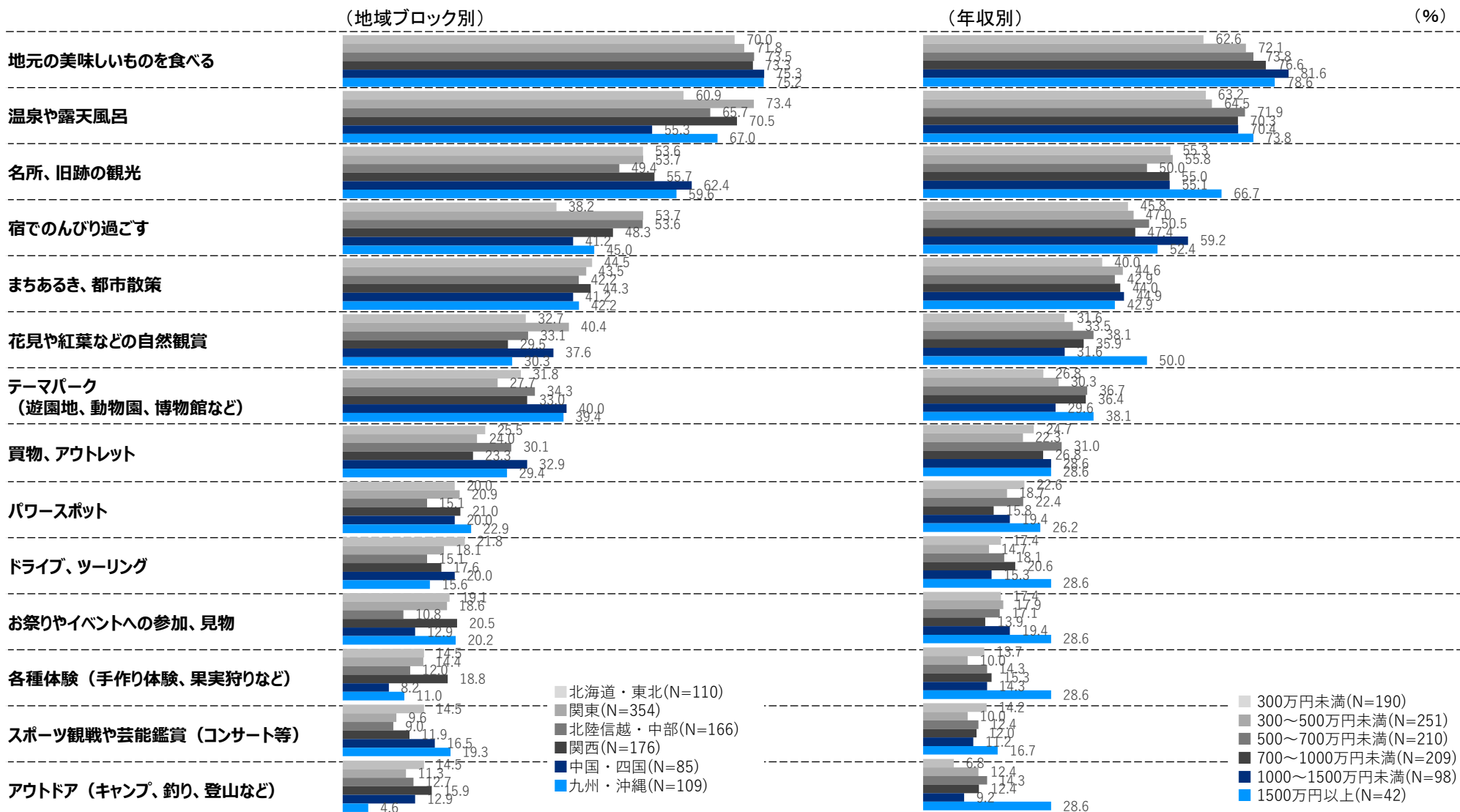
Q:あなたが旅行に行ったとき、体験したいこと、行きたいところはどんなところですか。(いくつかも)

「食」、「温泉」が約7割。F1層は「宿でのんびり」の志向も。一方で、F1層とF2層は「テーマパーク」が他層と比較して多い。
また、若者は他層と比較して「お祭りやイベント」を選択した割合が高い。



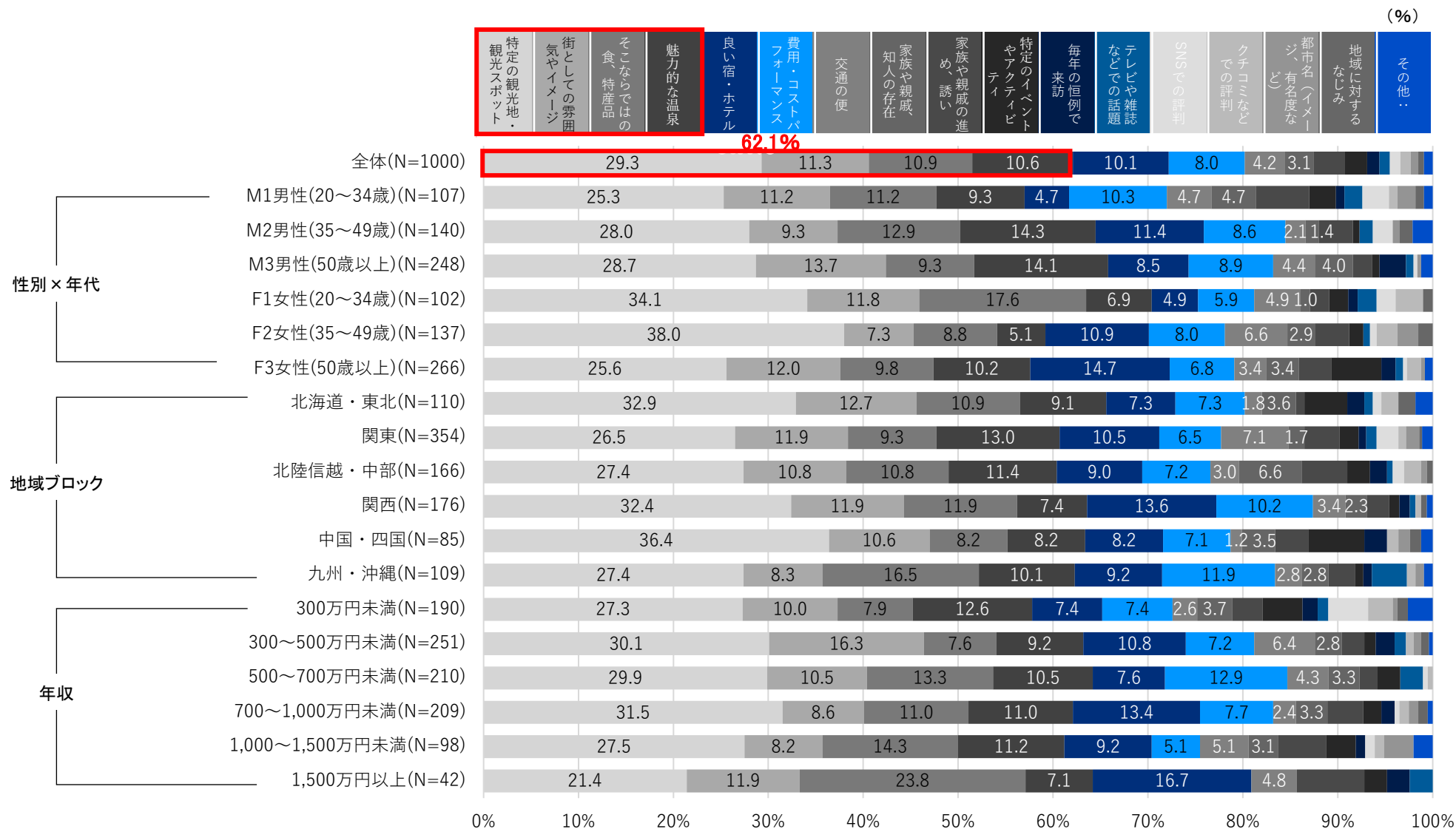
Q:あなたが旅行に行ったとき、体験したいこと、行きたいところはどんなところですか。(いくつかも)

**旅ナカで求めるものは、中国・四国地域と九州・沖縄地域は、他地域と比較して「名所、旧跡の観光」と「テーマパーク」が高い。
年収別では1,500万円以上は「アウトドア」や「各種体験」が他層と比較して高い。**



Q:旅行の訪問地を決定する最大の要因となるものは何ですか。最も重視することを選択してください。

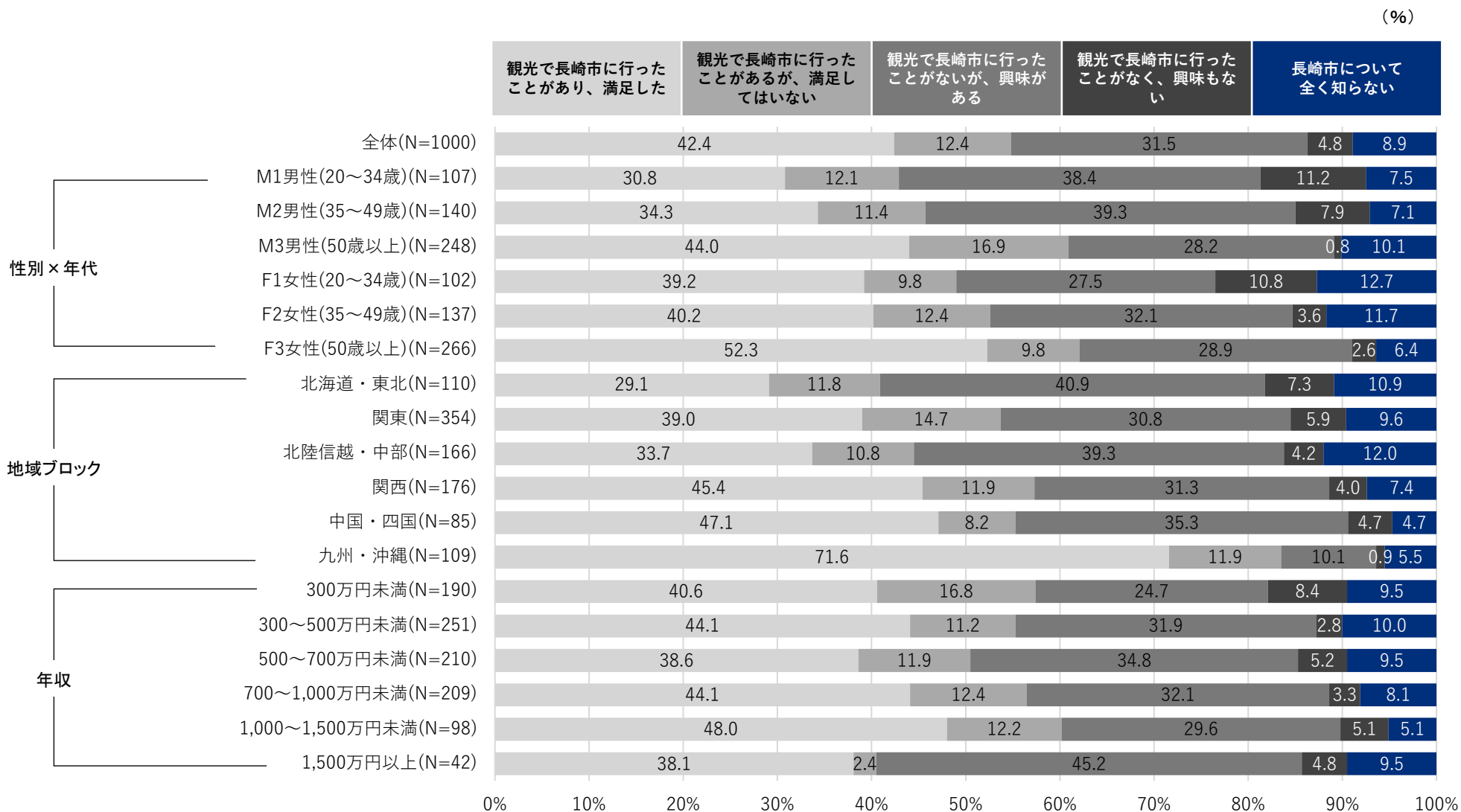
「特定の観光スポットが29.3%でトップ。「温泉」、「街の雰囲気」、「食」で6割以上を占める。富裕層は「食」の関心が特に高い。



10 訪問経験

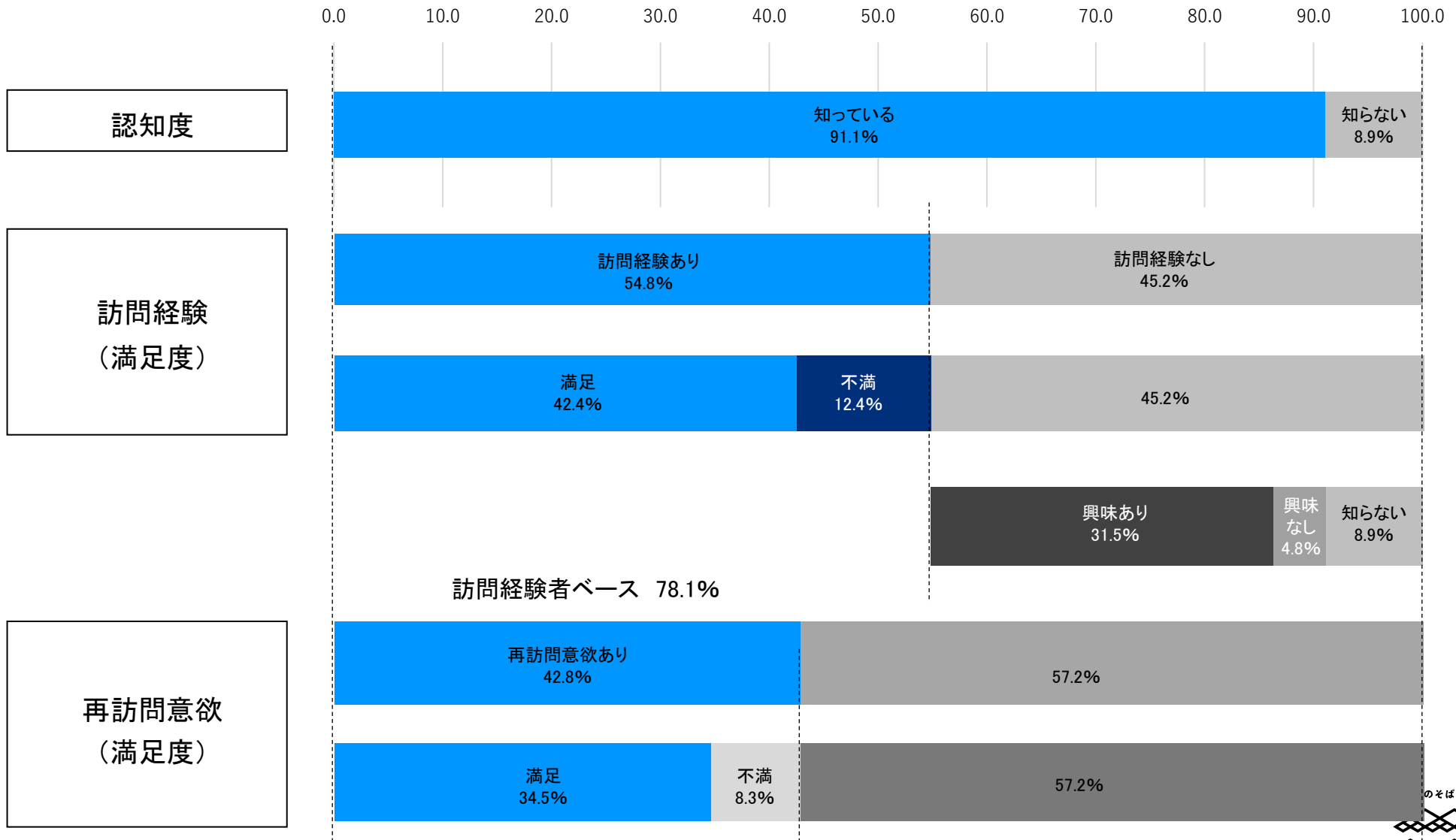
Q:長崎市の訪問について、当てはまるものを選んでください。※ハウステンボスは長崎市ではなく佐世保市です。

訪問率は54.8%。九州・沖縄地域からは83.5%となった。1,500万円以上の富裕層は多層と比較して訪問率が低いが関心は最も高い。



認知度・訪問経験・再訪問意欲

Q:長崎市の訪問について、当てはまるものを選んでください。※ハウステンボスは長崎市ではなく佐世保市です。
 Q:近い将来、機会があれば観光で長崎市を訪れてみたいと思いますか。



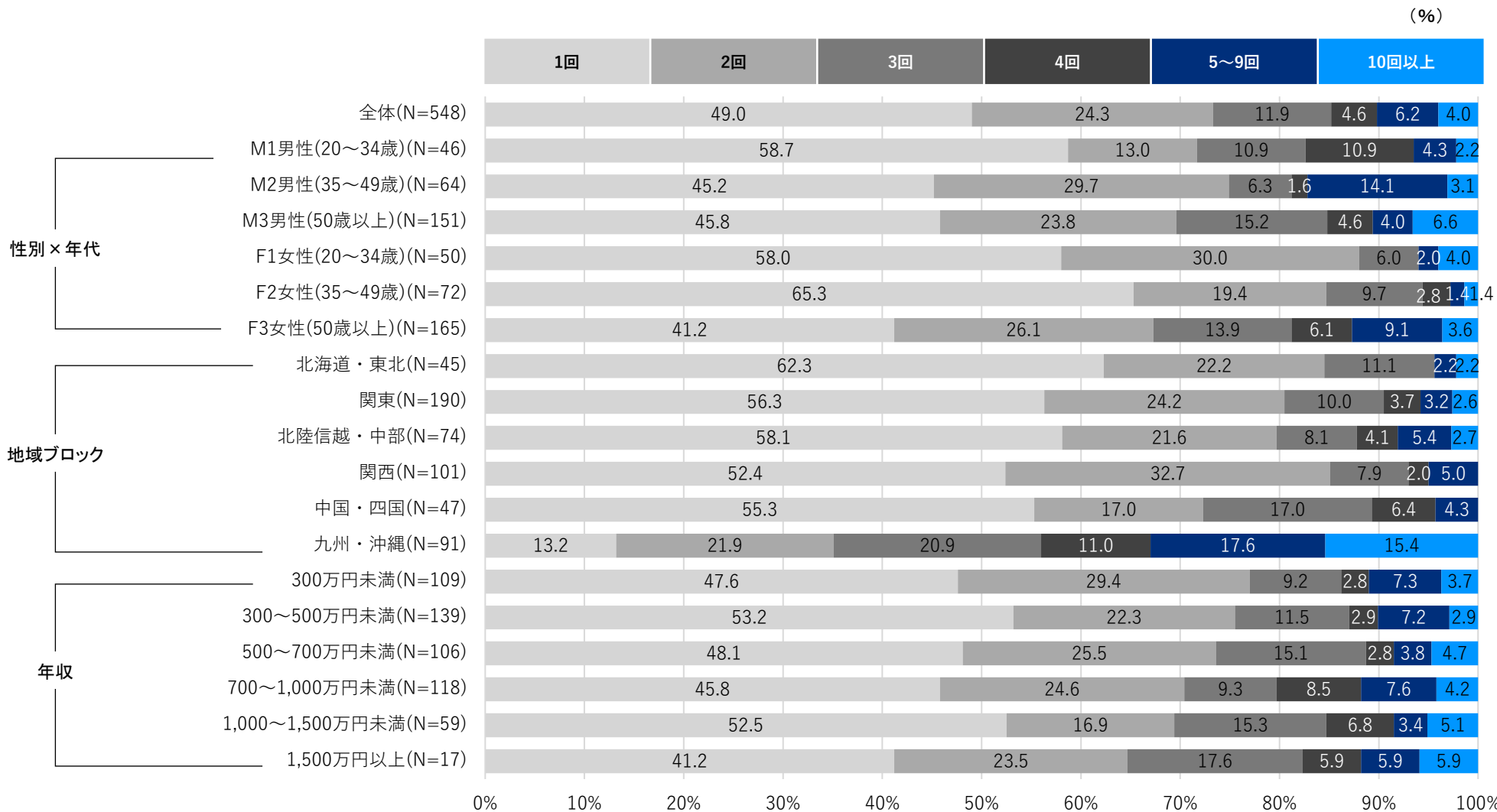
のそばに、ほら世界。



11 訪問回数

Q:(付問)観光で長崎市に行ったことがある人にお伺いします。訪問回数をお答えください。

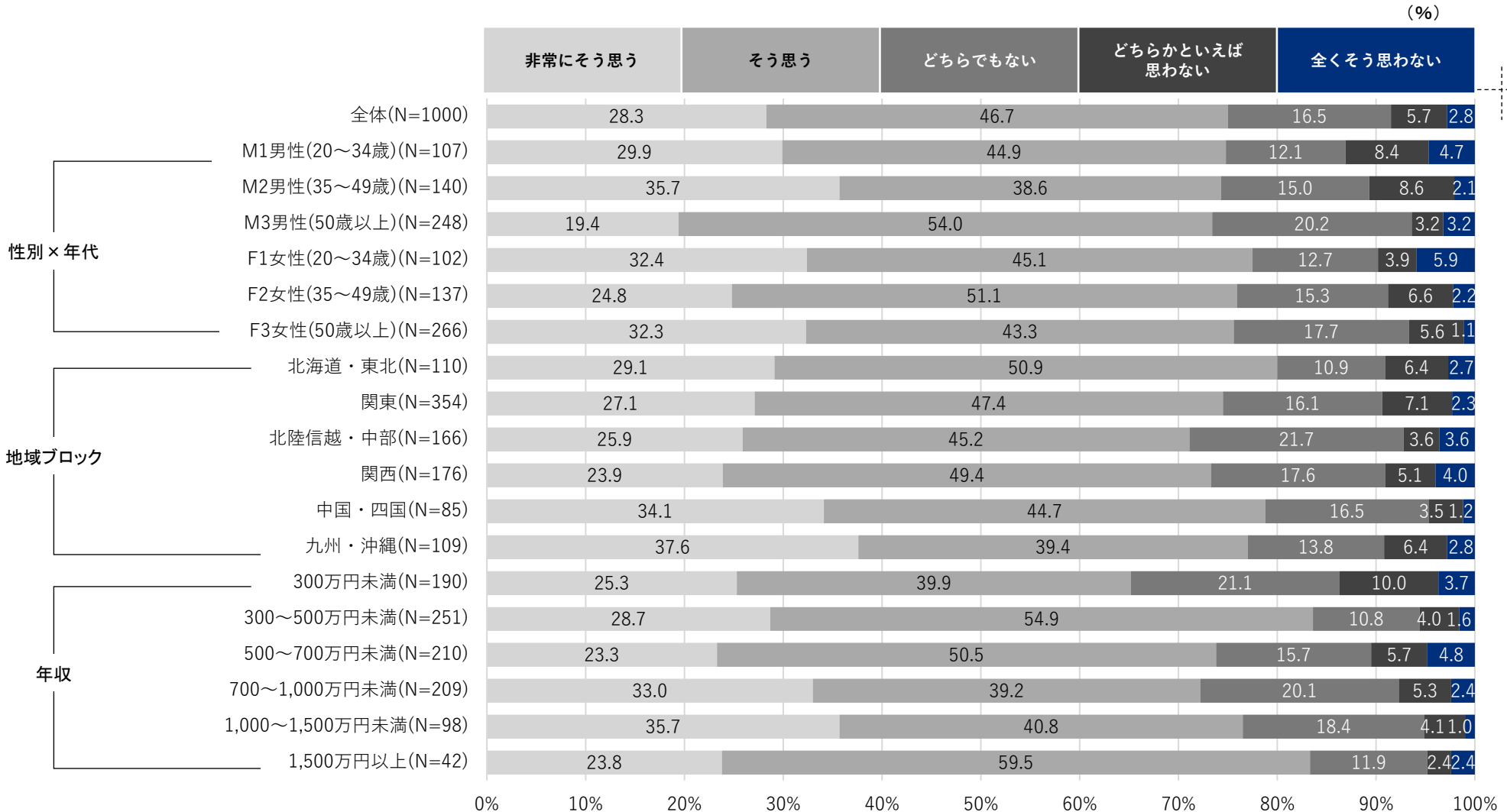
訪問経験者の約半数がリピーター。九州・沖縄地域を除くと、関西地域の2回以上のリピーターが高い。5回以上のハードリピーターの割合は年収によって大きな差は見られない。



12 訪問意欲

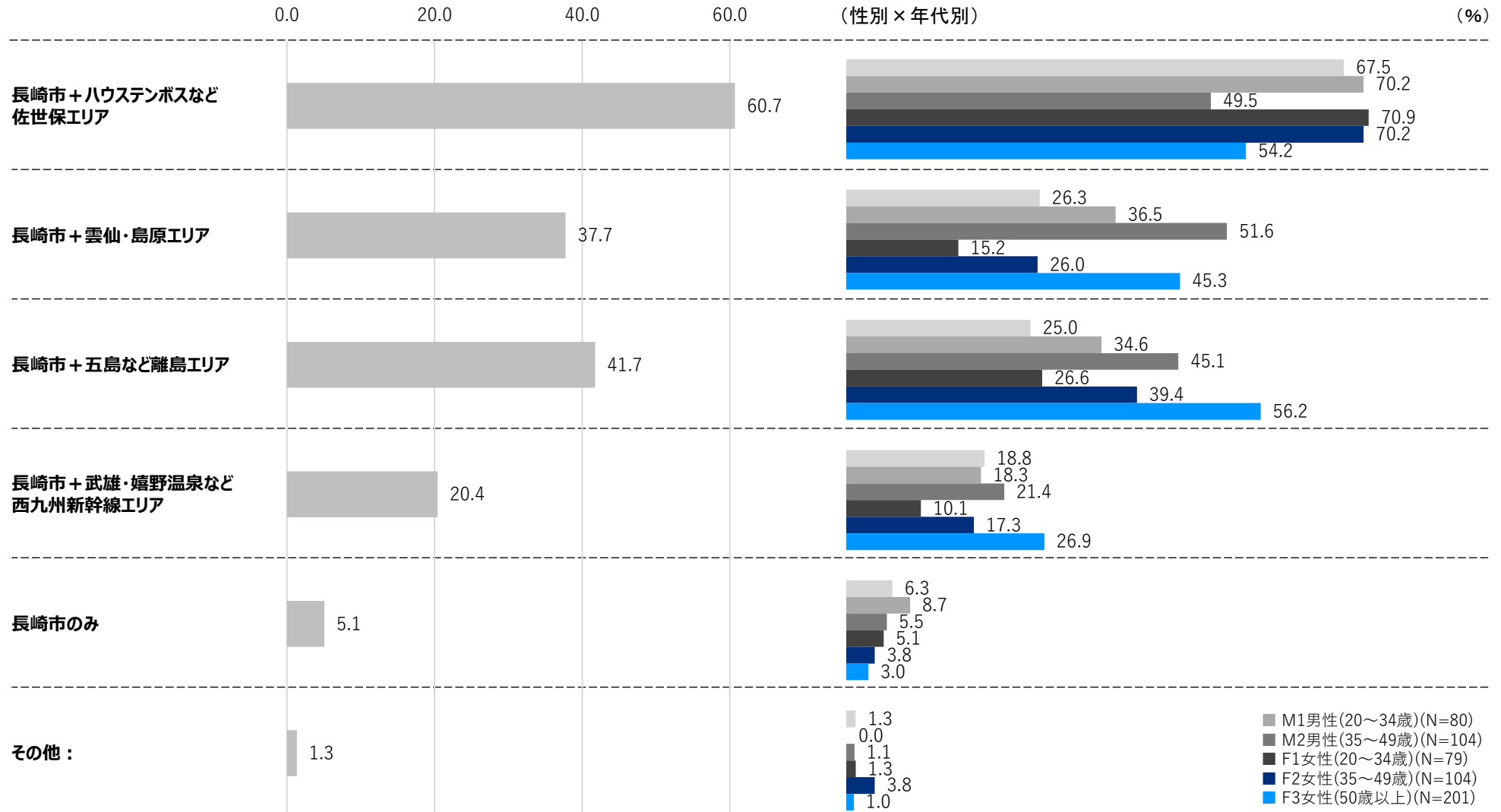
Q:近い将来、機会があれば観光で長崎市を訪れてみたいと思いますか。

訪問意欲率は75.0%。性年代別ではF1層が最も高い。地域別では、九州・沖縄地域以外では中国・四国の「非常にそう思う」が高い。年収別では700～1500万円の関心が高い。

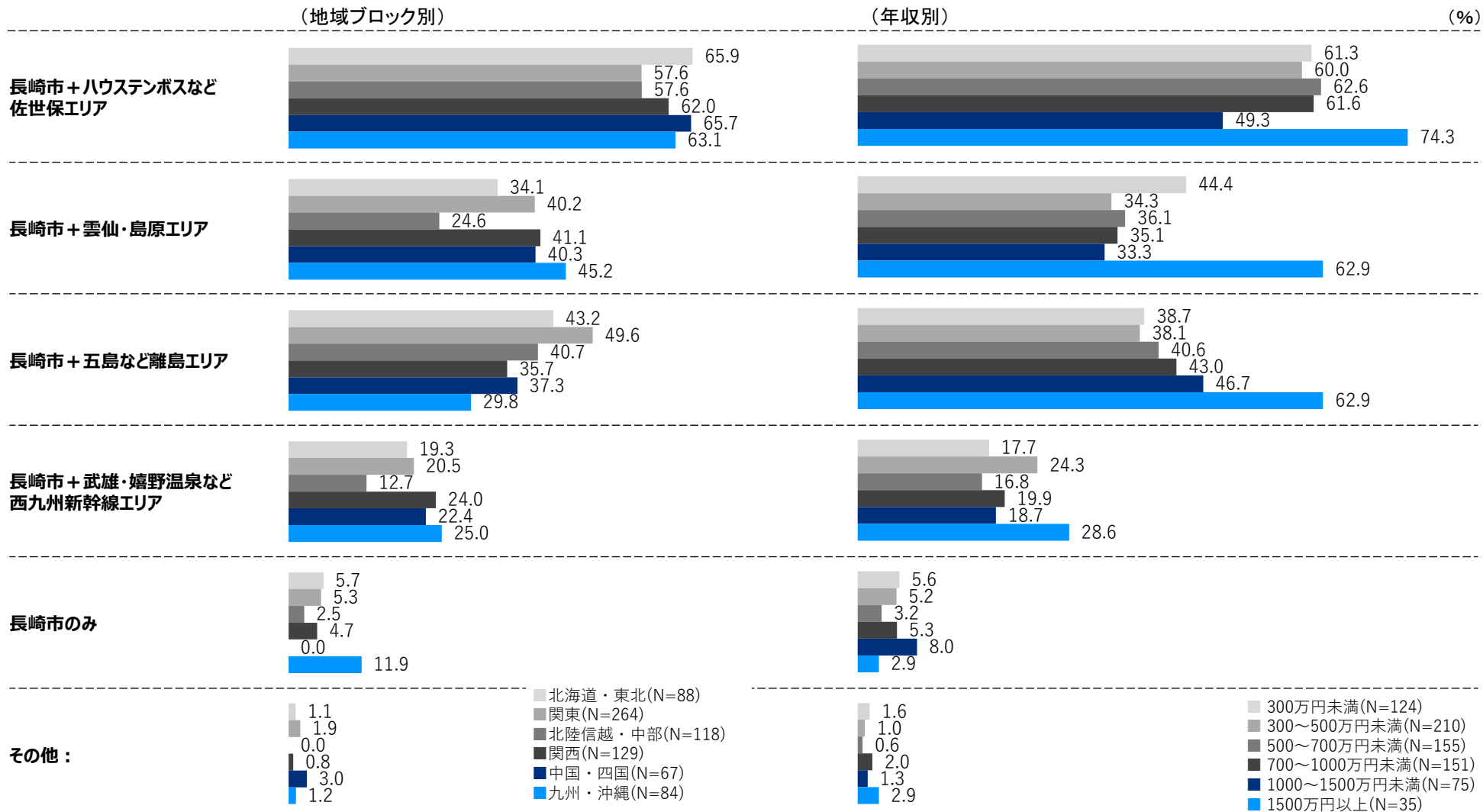


NEW Q: (付問)長崎市に観光で行く場合、どのエリアに行きたいと思いますか。(いくつでも)

「長崎市+ハウステンボスなど佐世保エリア」がトップ。それに「長崎市+五島など離島エリア」が続く。
 性年代別では、年齢が高くなるにつれて「長崎市+雲仙・島原エリア」の割合も高くなる。

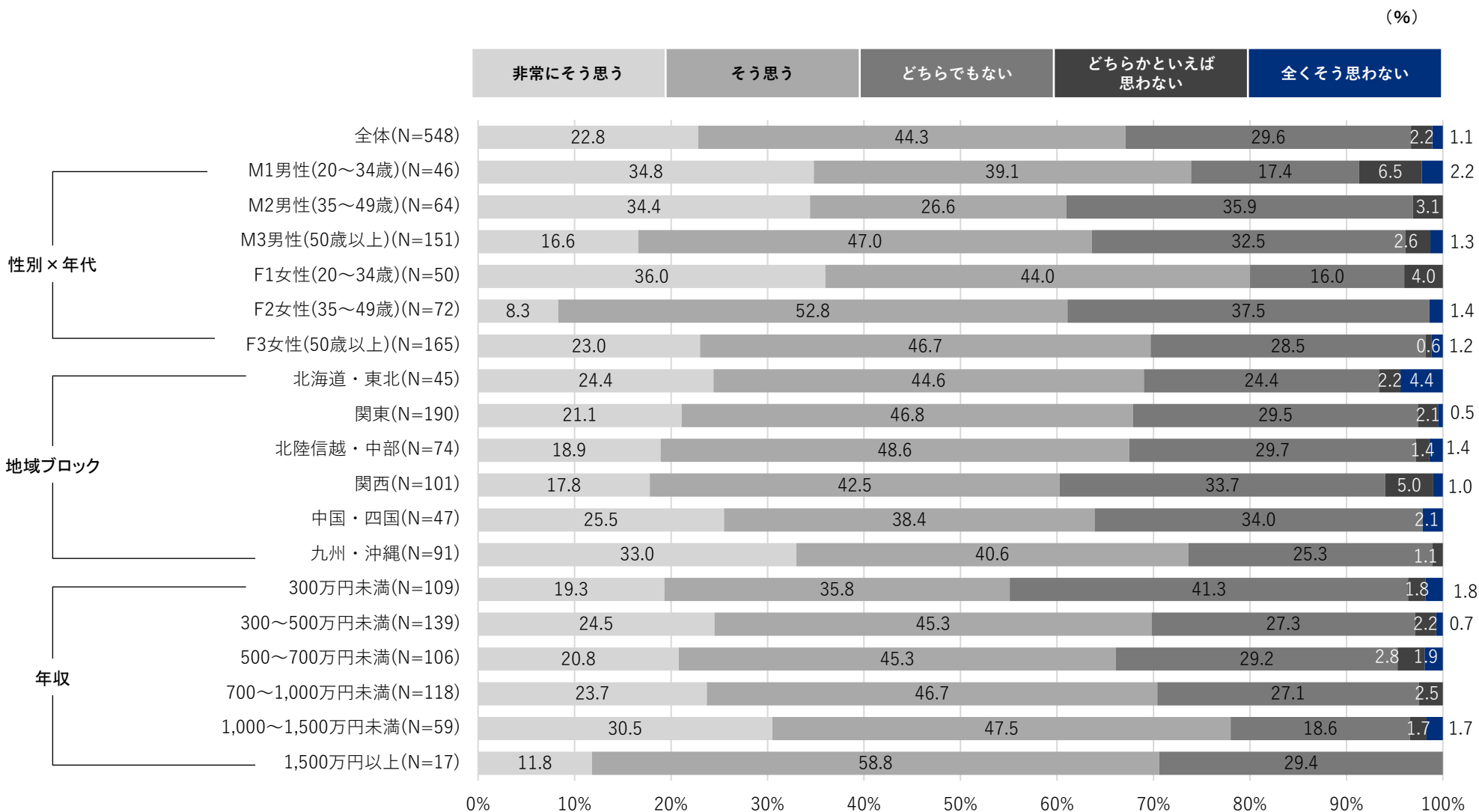


地域別では、九州・沖縄地域の「長崎市のみ」が他地域と比較して高い。
 年収別では、富裕層は温泉地や離島への観光をセットにする傾向がうかがえる。



Q: (付問)観光で長崎市に行ったことがある人にお伺いします。あなたは、長崎市への観光を他の人に薦めたいと思いますか。

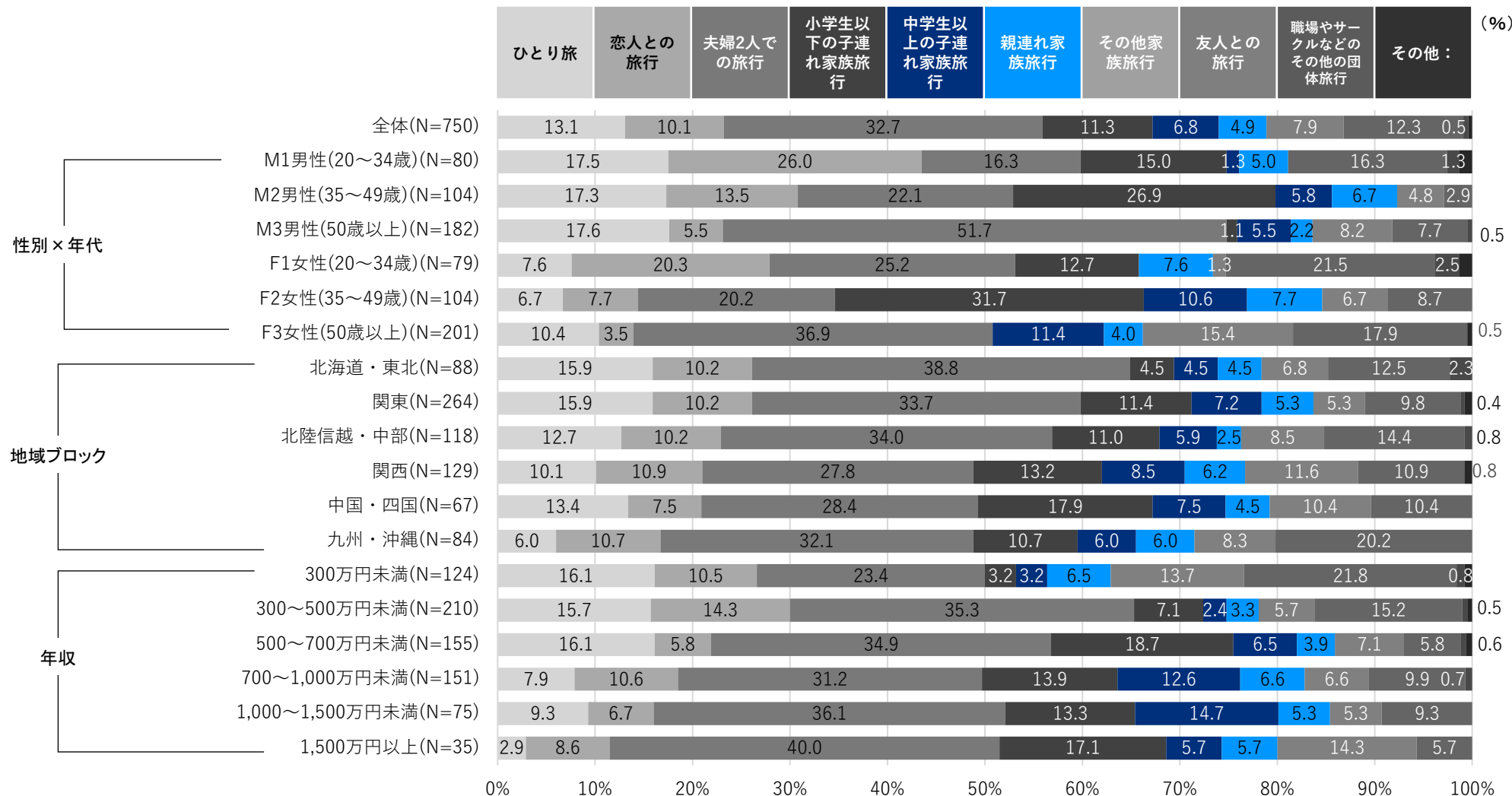
推奨意欲は約7割。性年代別では若者の推奨意欲が高く、M1層は73.9%、F1層は80.0%と最も高い。



15 長崎市を訪れる場合の同伴者

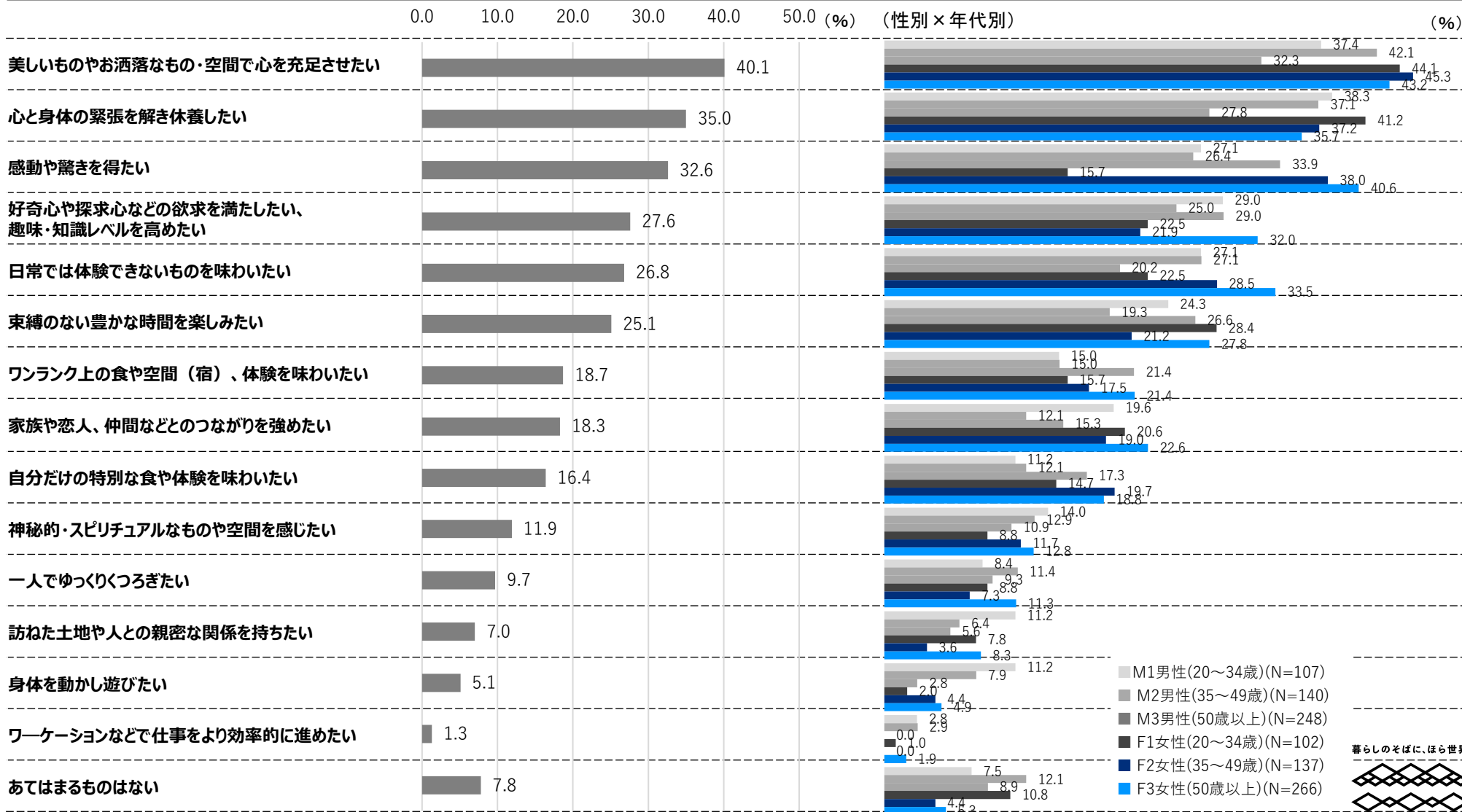
Q: (付問)機会があれば観光で長崎市を訪れてみたいと思うかについて、「非常にそう思う、そう思う」と回答した方にお伺いします。
長崎市を観光で訪れる場合、誰と訪れたいと思いますか。

**「夫婦2人での旅行」が32.7%でトップ。特にM3層の半数は「夫婦2人」を希望。
若者は、他年代と比較して、恋人もしくは友人を同伴する割合が高い。**



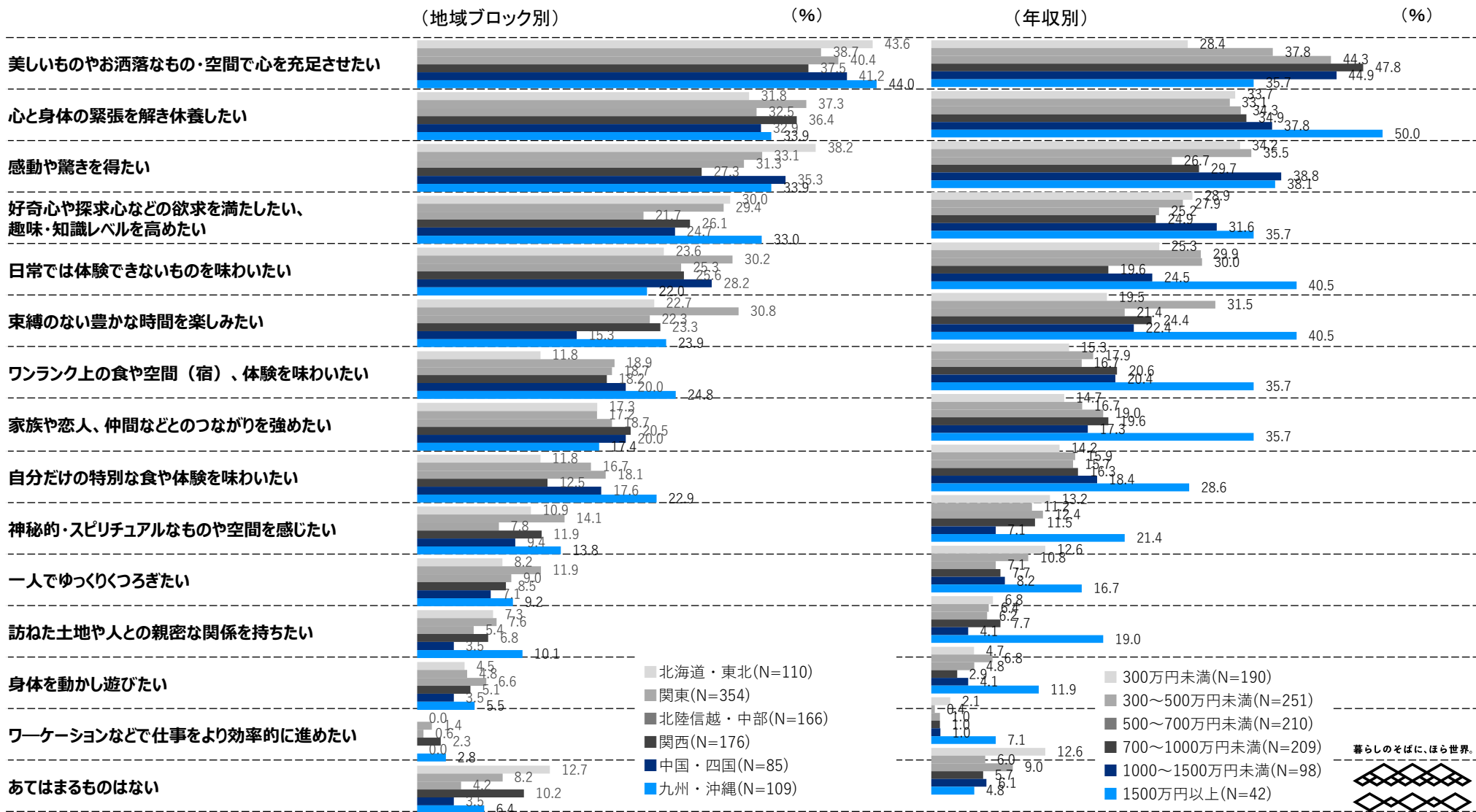
NEW Q:あなたは、長崎市への旅行に何を求めますか。(いくつでも)

「美しいものやお洒落なもの・空間で心を充足させたい」が最も回答割合が高く、性年代別でもM1・M3層を除く層でトップ。
M1層は「心と身体の緊張を解き休養したい」、M3層は「感動や驚きを得たい」の回答割合が最も高い。



Q:あなたは、長崎市への旅行に何を求めますか。(いくつでも)

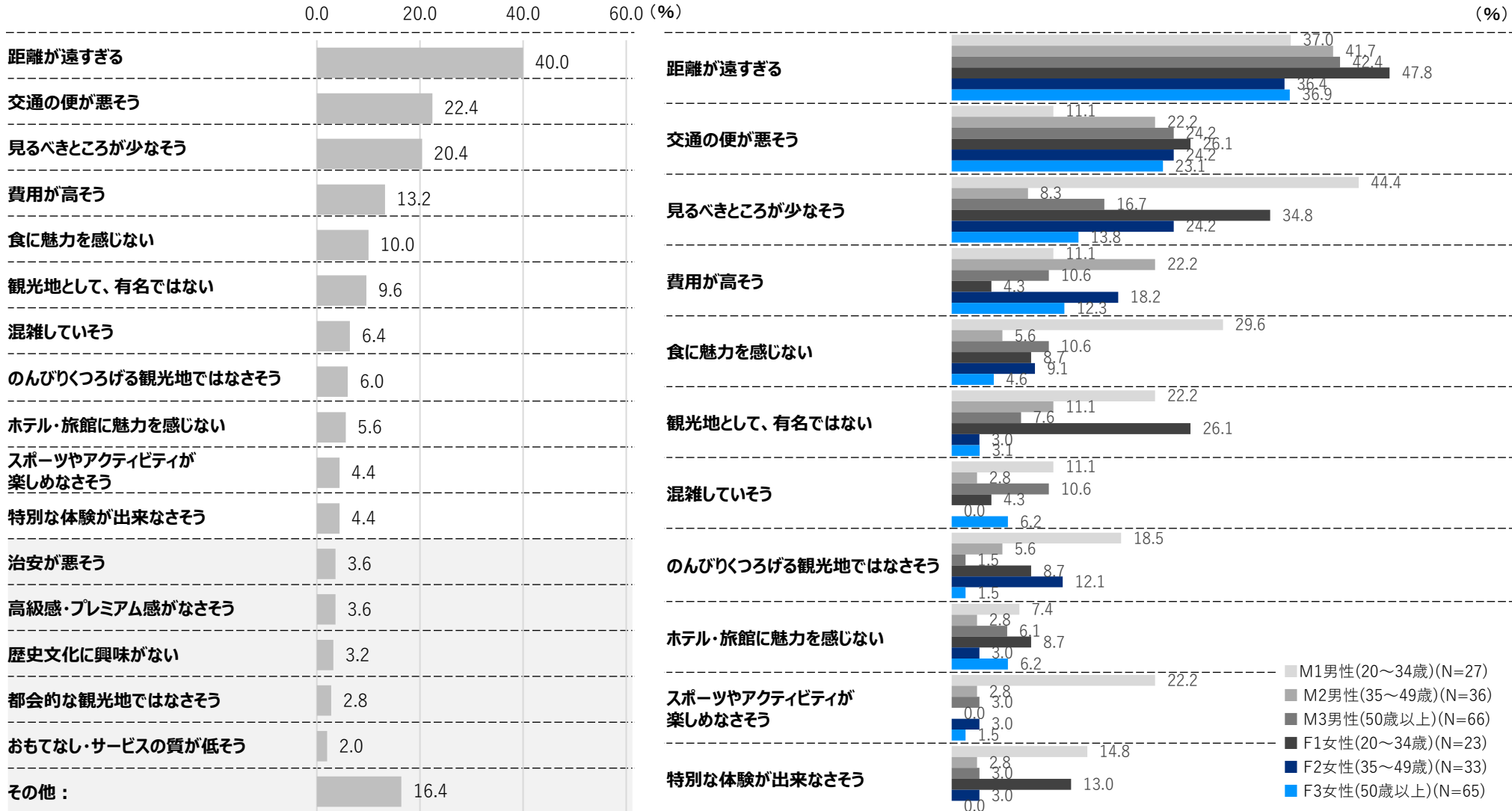
地域別では関東地域が他地域と比較して「束縛のない豊かな時間を楽しみたい」の割合が突出。
年収別では、1500万以上の富裕層では「ワンランク上の食や空間」、「自分だけの特別な食や体験」が重要な要素に。



17 長崎市への旅行をためらう理由

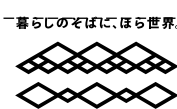
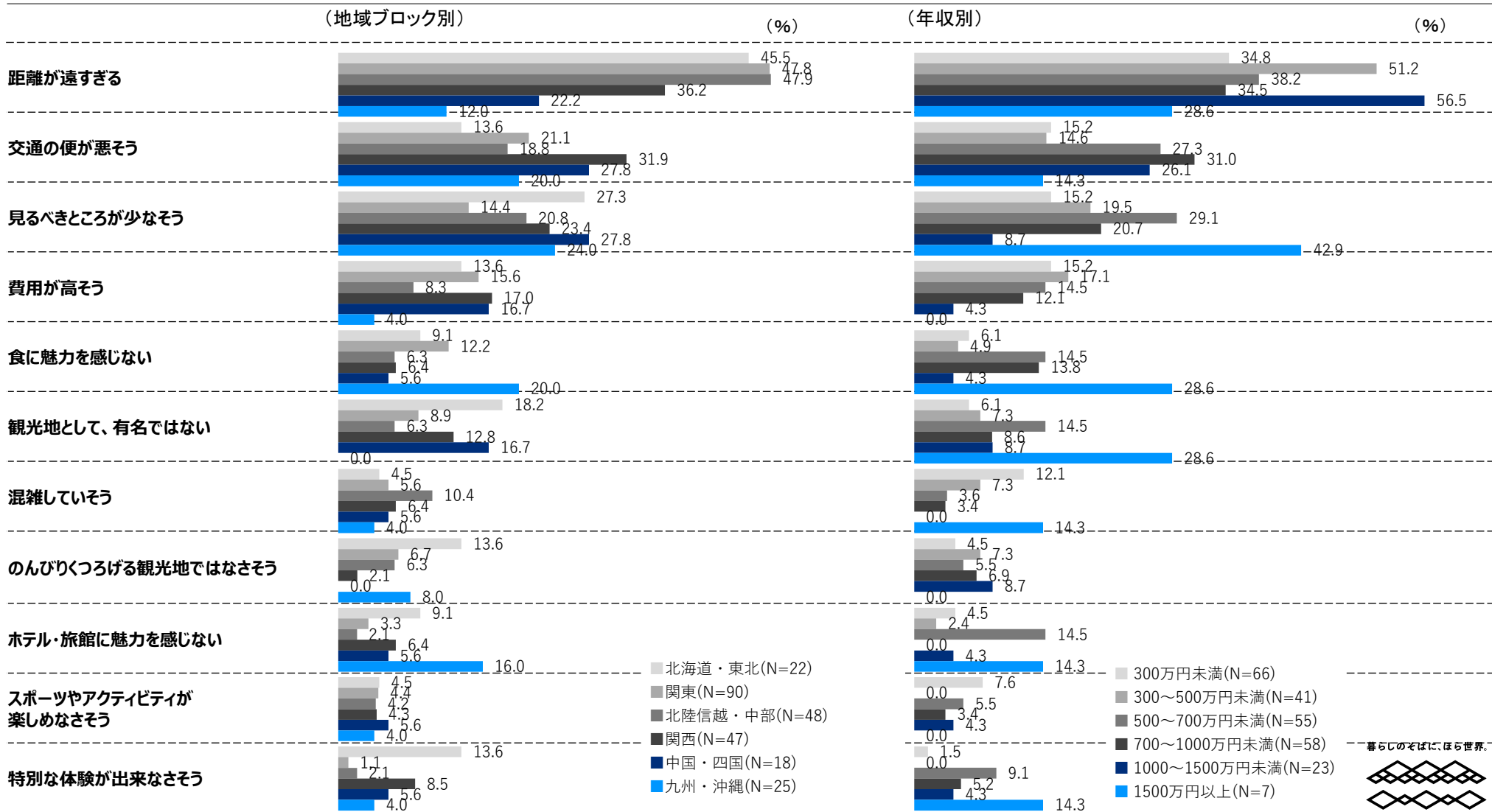
Q:(付問)機会があれば観光で長崎市を訪れてみたいと思うかについて、「どちらでもない、思わない、全くそうは思わない」と回答した方にお伺いします。長崎市への旅行をためらう理由として、該当するものをお答えください。(いくつでも)

「距離が遠すぎる」が40.0%でトップ。「交通の便が悪そう」が2番目の要因に。



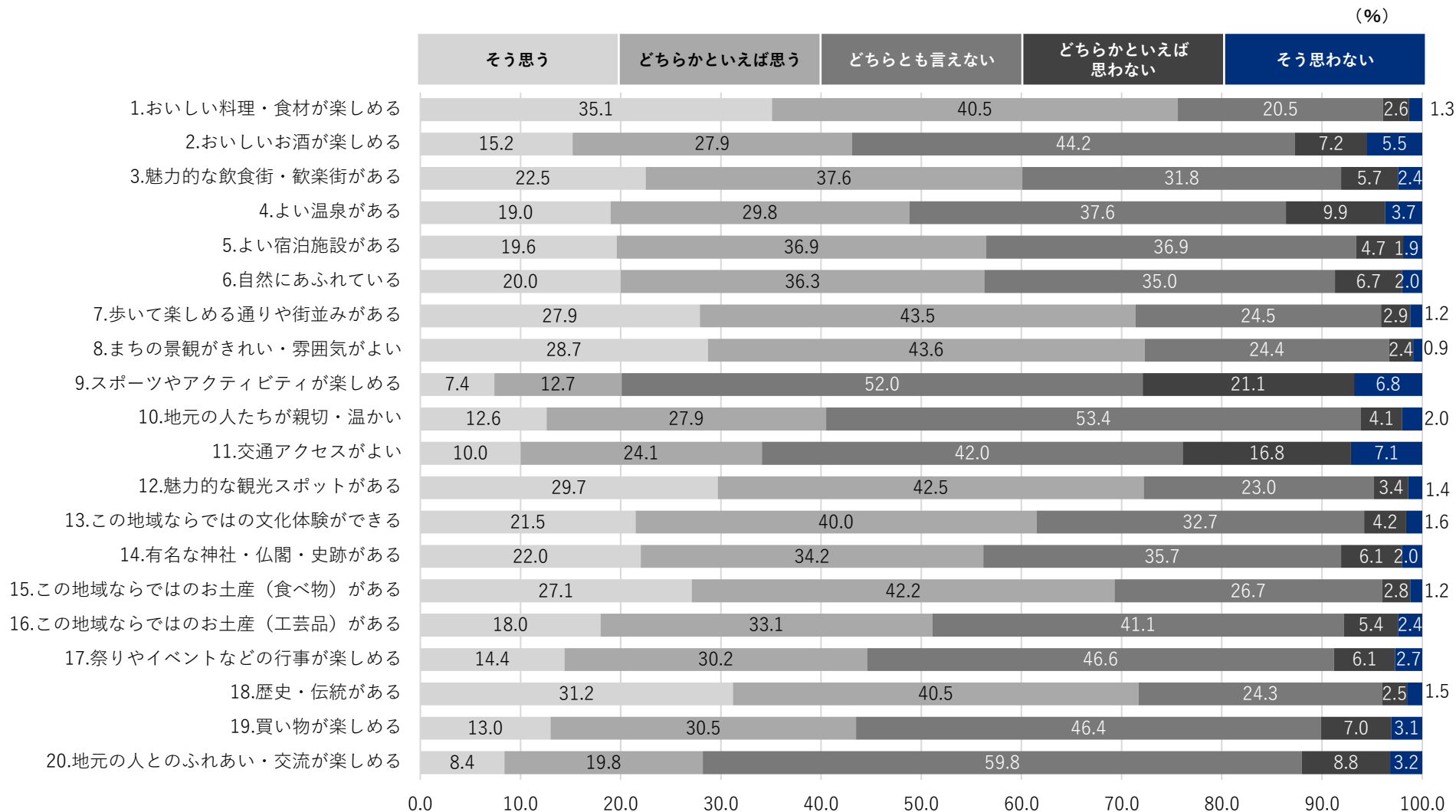
Q:(付問)機会があれば観光で長崎市を訪れてみたいと思うかについて、「どちらでもない、思わない、全くそうは思わない」と回答した方にお伺いします。長崎市への旅行をためらう理由として、該当するものをお答えください。(いくつでも)

**地域別では、比較的九州と近い中国・四国地域が「交通の便が悪そう」と約3割の回答。
富裕層は「見るべきところが少なそう」、「食に魅力を感じない」、「観光地として有名ではない」の意見が多い。**



Q:長崎市のイメージについてそれぞれお答えください。

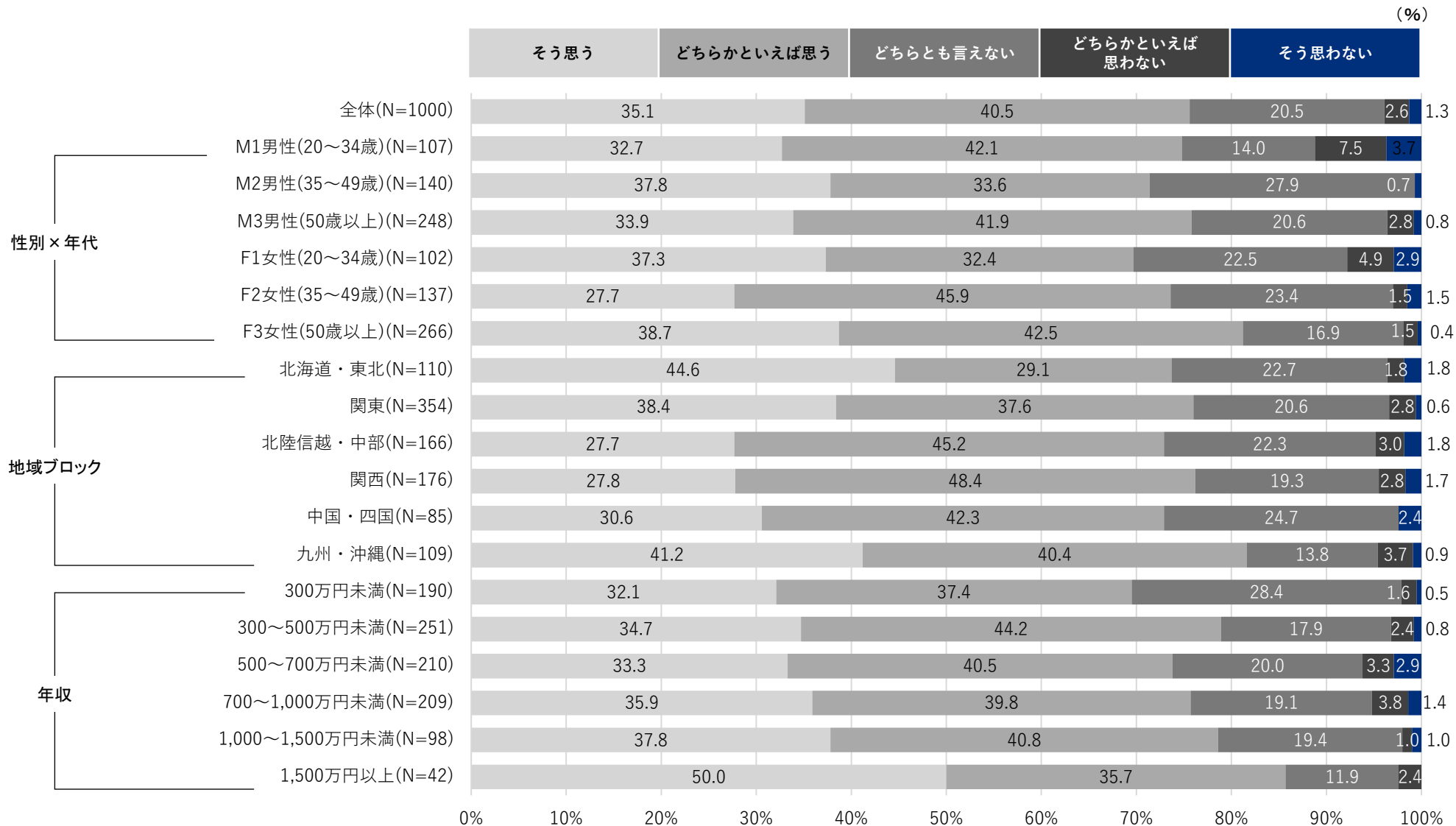
**最も印象が強い項目は「おいしい料理・食材が楽しめる」の75.6%。
それに、「まちの景観・雰囲気がよい」、「魅力的な観光スポットがある」、「歴史・伝統がある」の印象が続く。**



Q:長崎市のイメージについてそれぞれお答えください。

1.おいしい料理・食材が楽しめる

年代別では50歳以上、年収が高いほど「美味しい料理」の印象が高い。



Q:長崎市のイメージについてそれぞれお答えください。

2.おいしいお酒が楽しめる

全体では「お酒」の印象は43.1%。若者のお酒の印象が他年代と比較して高い。年収が高いほど「お酒」の印象が高くなった。

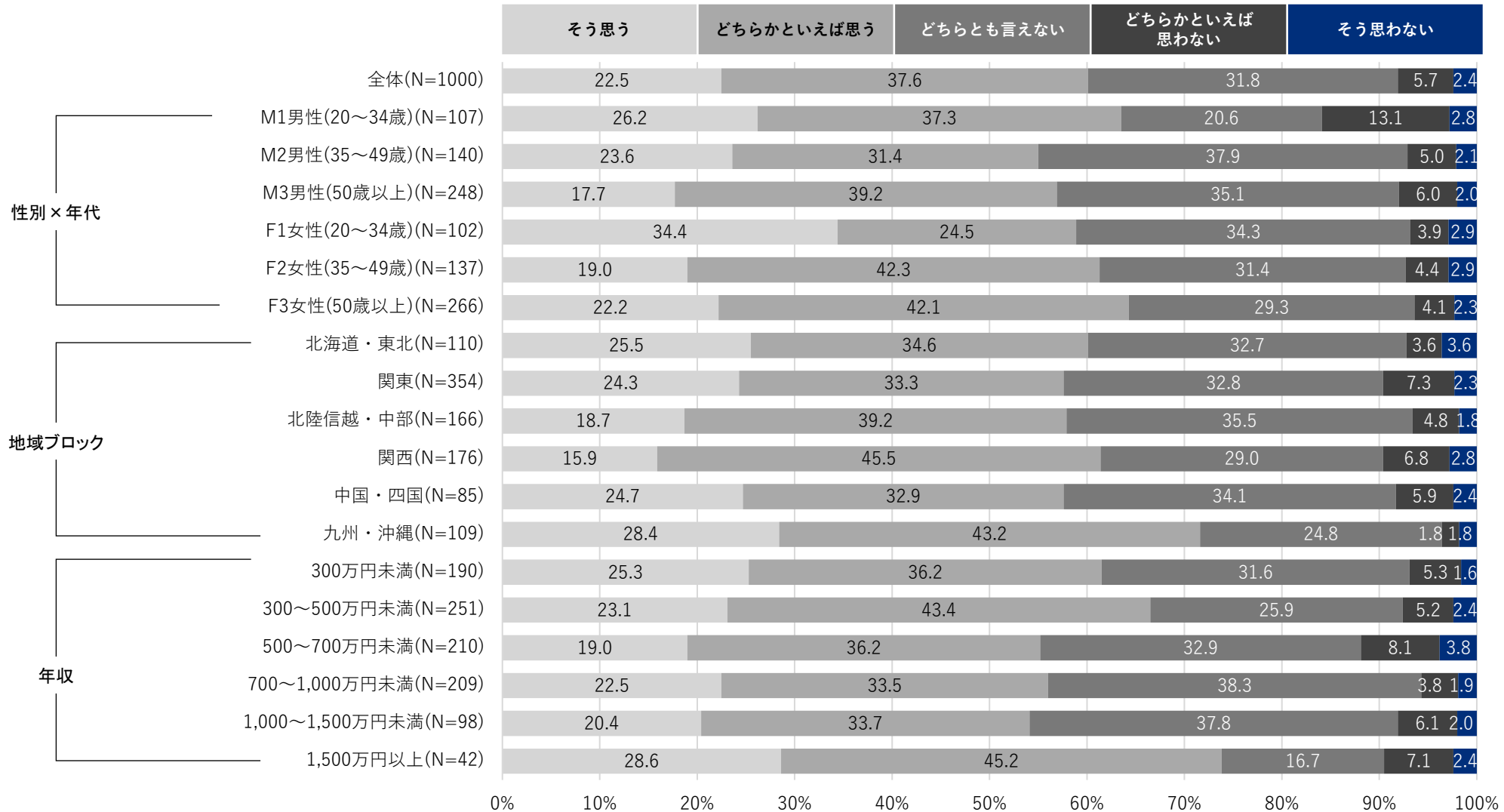


Q:長崎市のイメージについてそれぞれお答えください。

3.魅力的な飲食街・歓楽街がある

地域別では九州・沖縄地域において「魅力的な飲食街・歓楽街」があるという印象。
 性年代別ではF3層が64.3%と最も高くなった。富裕層の印象も高い。

(%)

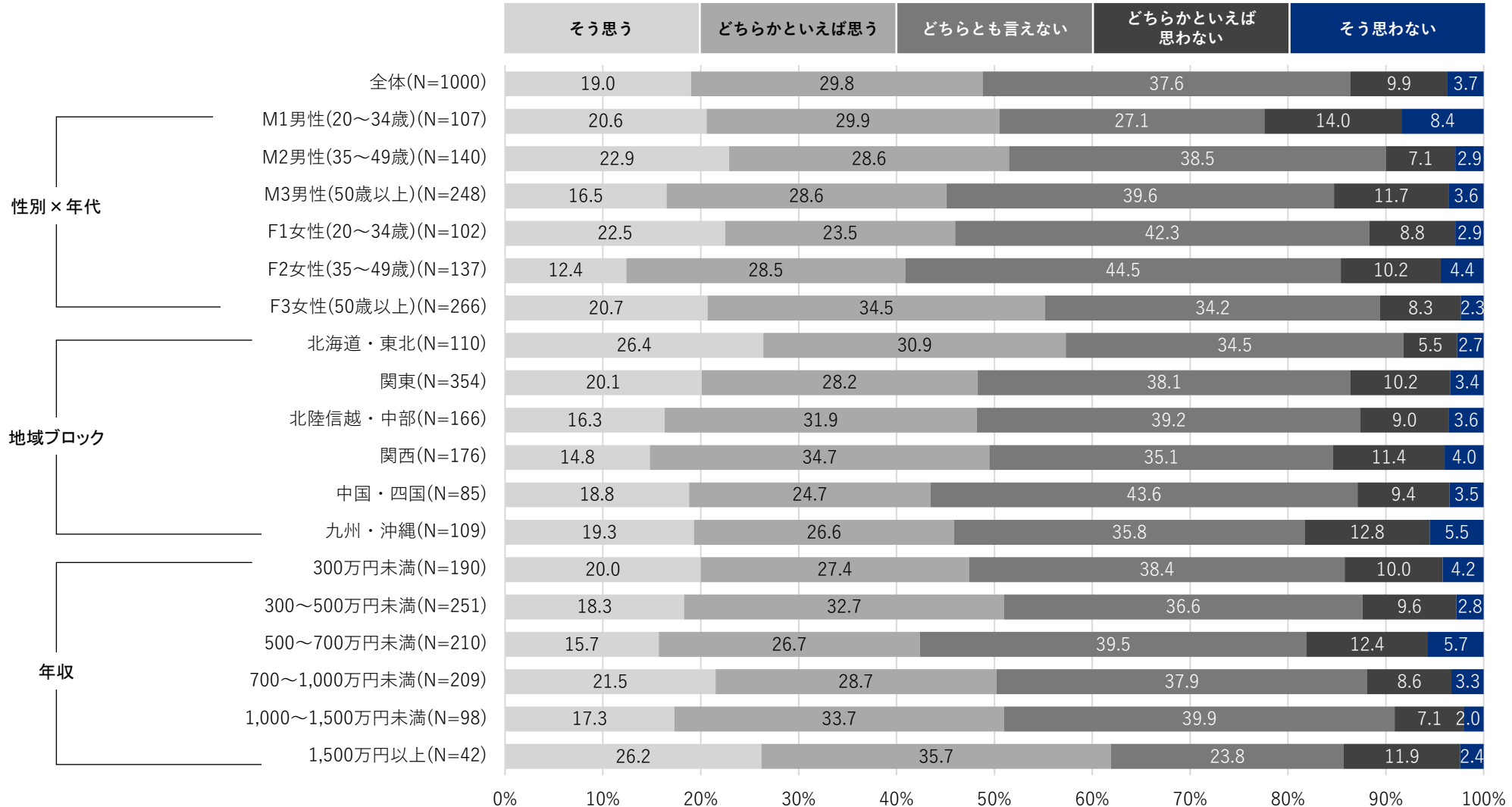


Q:長崎市のイメージについてそれぞれお答えください。

4.よい温泉がある

全体では「温泉」の印象は48.8%。地域別でみると北海道・東北地域で比較的高くなった。

(%)

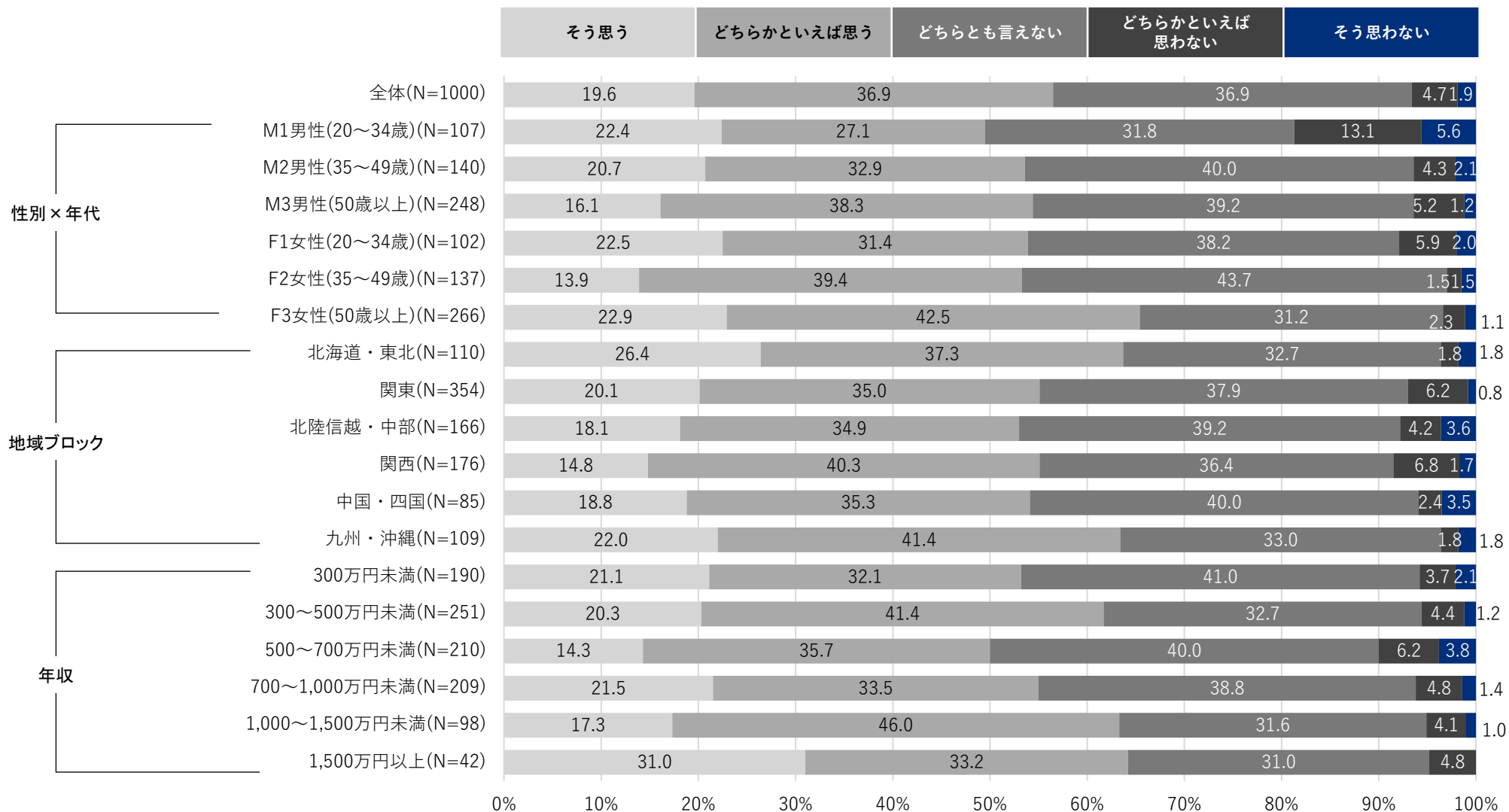


Q:長崎市のイメージについてそれぞれお答えください。

5.よい宿泊施設がある

全体では「よい宿泊施設がある」という印象は56.5%となった。F3層はよい宿泊施設があるという印象が強い。
 富裕層の「そう思う」は31.0%となり、年収別では最も高かった。

(%)

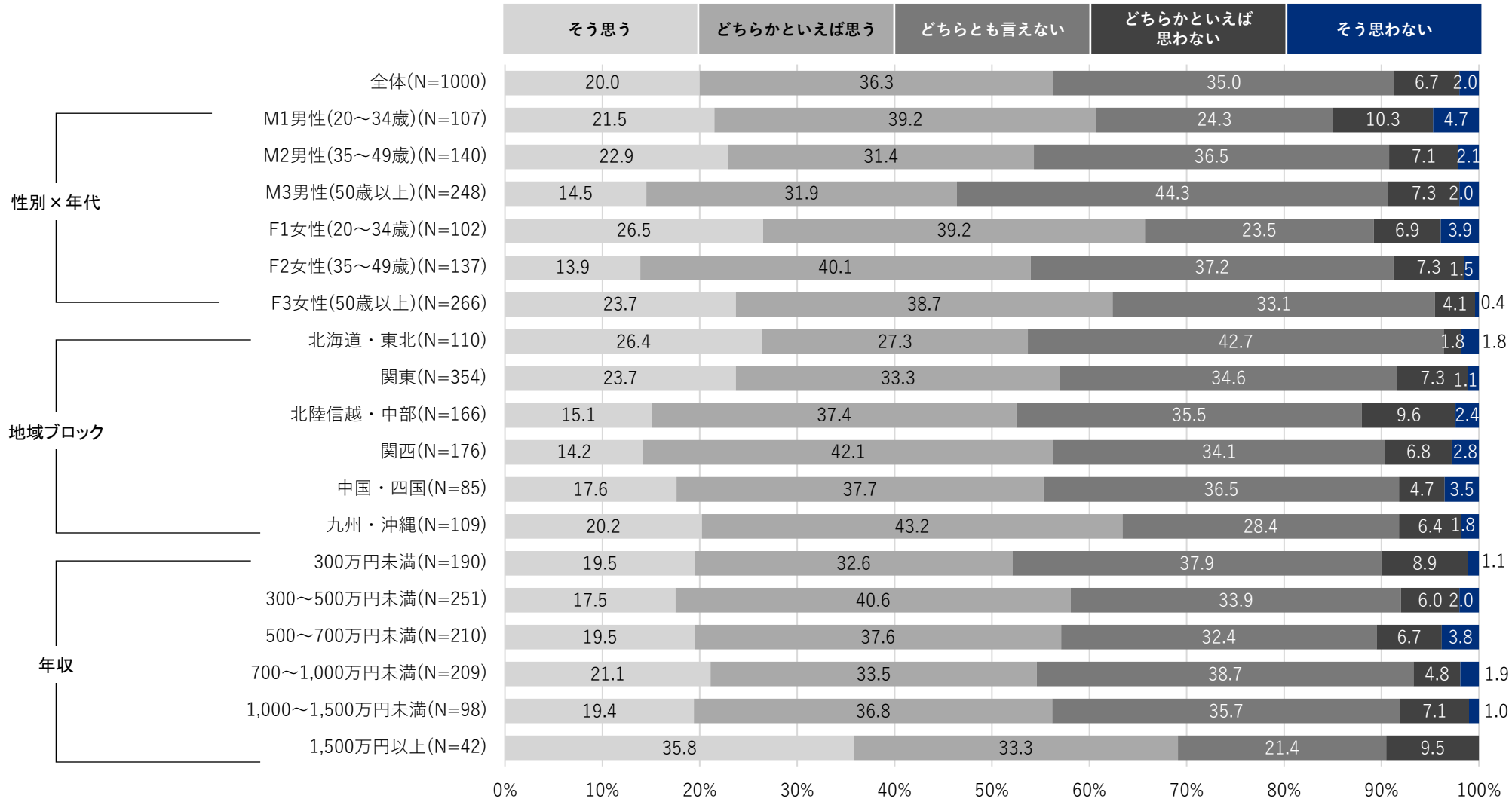


Q:長崎市のイメージについてそれぞれお答えください。

6.自然にあふれている

全体の印象は56.3%。M1層とF1層、F3層で印象が高い。地域別、年収による差は小さい。

(%)

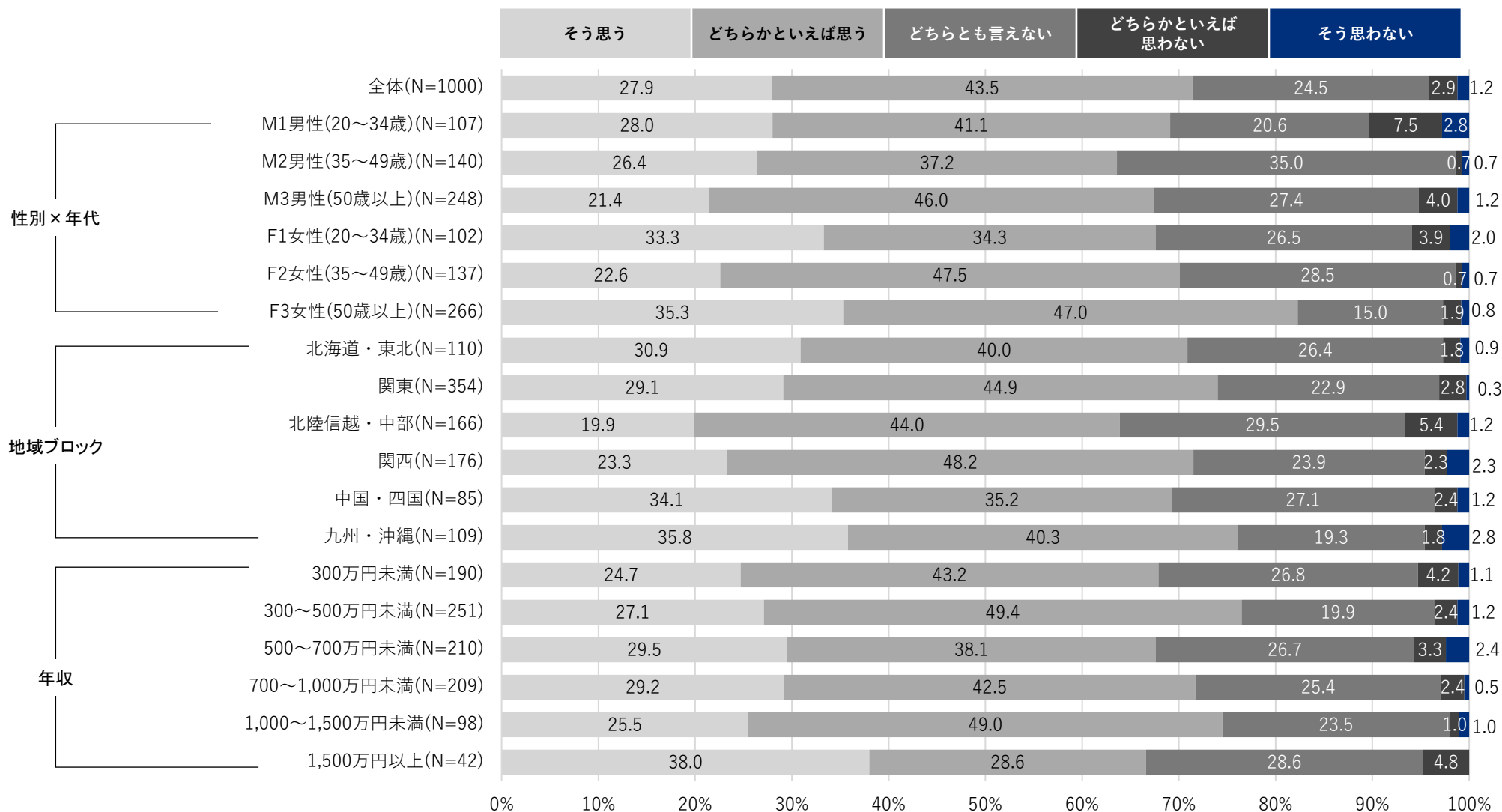


Q:長崎市のイメージについてそれぞれお答えください。

7.歩いて楽しめる通りや街並みがある

全体では7割を超え、特にF3層でその印象が強い。地域別では、九州・沖縄地域が高く、それに関東地域、関西地域が続く。

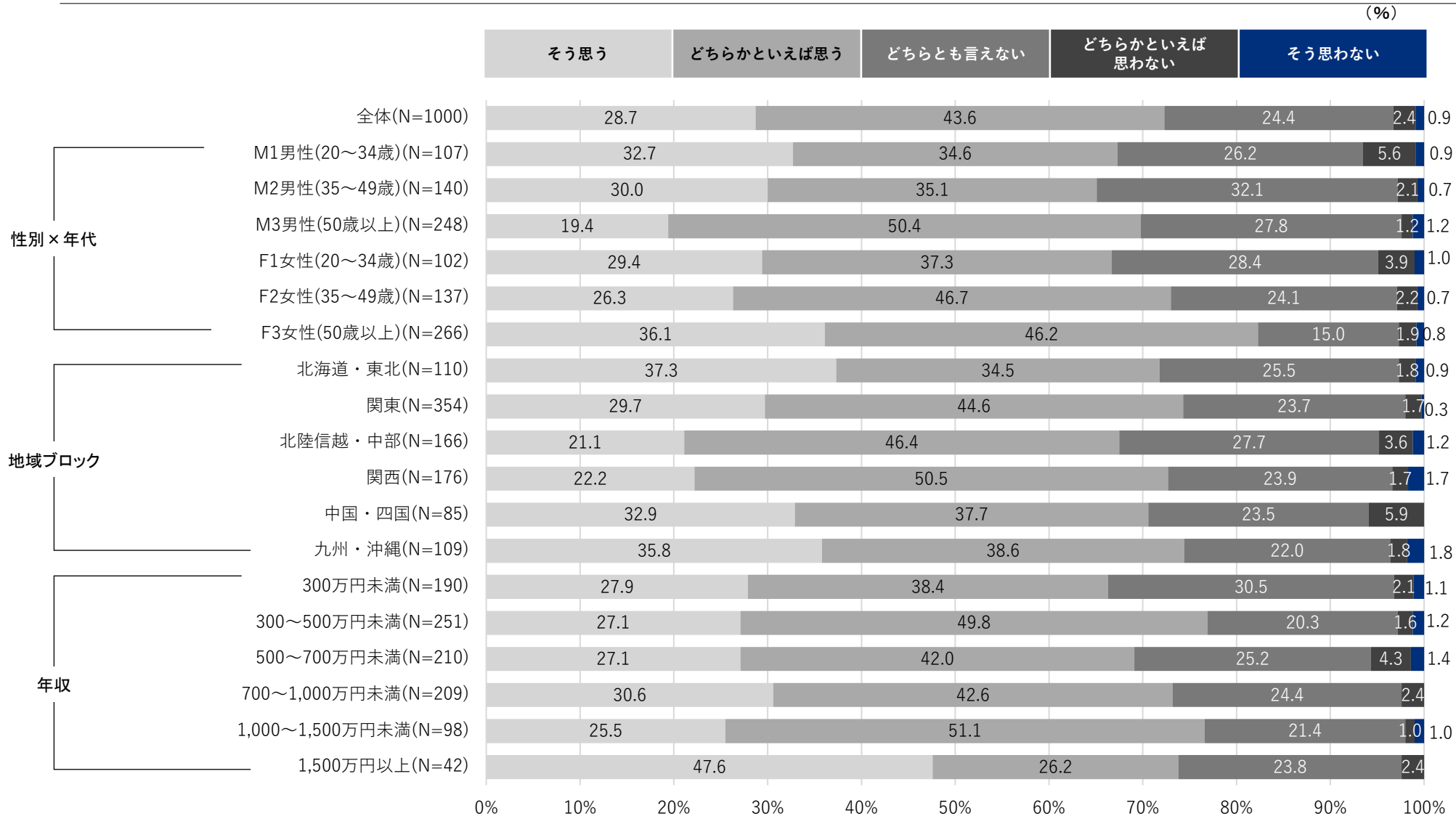
(%)



Q:長崎市のイメージについてそれぞれお答えください。

8.まちの景観がきれい・雰囲気がよい

全体では「まちの景観・雰囲気」がよいと印象を持っている方は72.3%となった。年代別で見るとF3層では印象が強い。



Q:長崎市のイメージについてそれぞれお答えください。

9.スポーツやアクティビティが楽しめる

全体では「スポーツ・アクティビティ」の印象は20.1%と希薄な印象となった。
 一方で、M1層の43.0%の方は「スポーツ・アクティビティ」の印象を持っている。

(%)

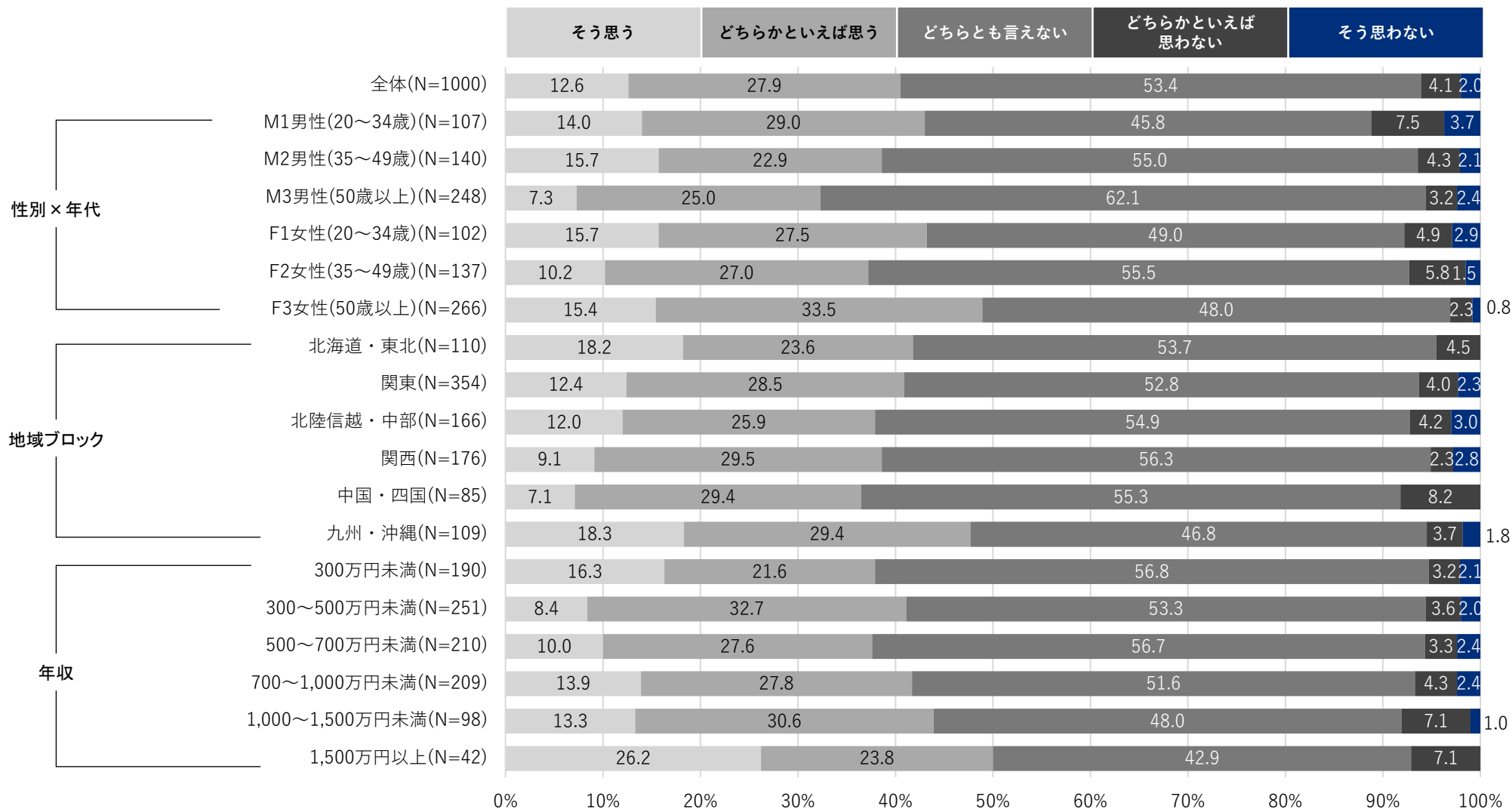


Q:長崎市のイメージについてそれぞれお答えください。

10.地元の人たちが親切・温かい

全体では「親切・温かい」の印象は40.5%。性年代別では、M1層とF1層、F3層で「親切・温かい」の印象を持っている。富裕層を除いては、地域ブロックと年収による大きな差は見られない。

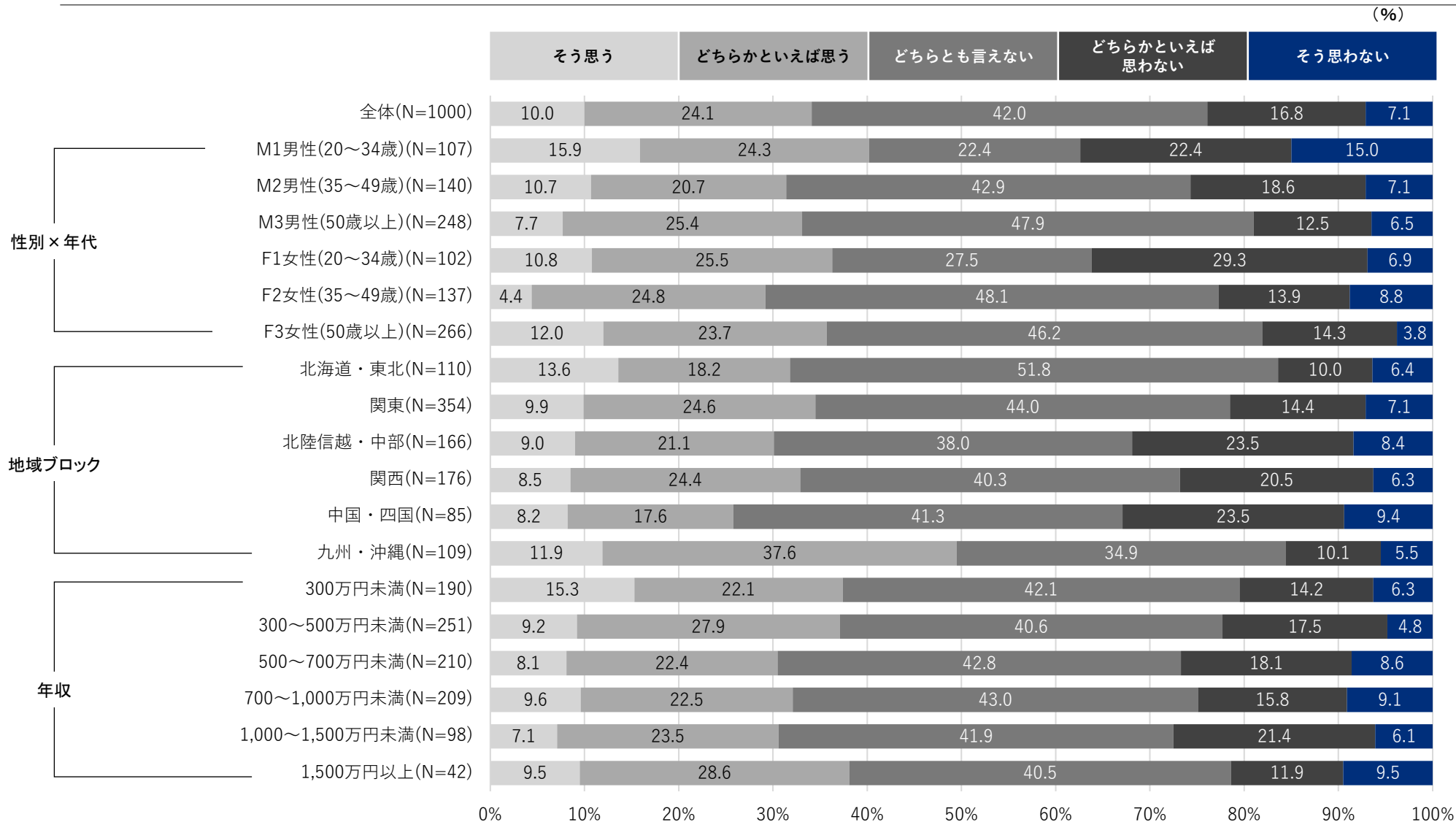
(%)



Q:長崎市のイメージについてそれぞれお答えください。

11.交通アクセスがよい

アクセスについては全体的にネガティブな印象。九州に近い中国・四国地域では、アクセスがよいと思う割合は25.8%に留まった。

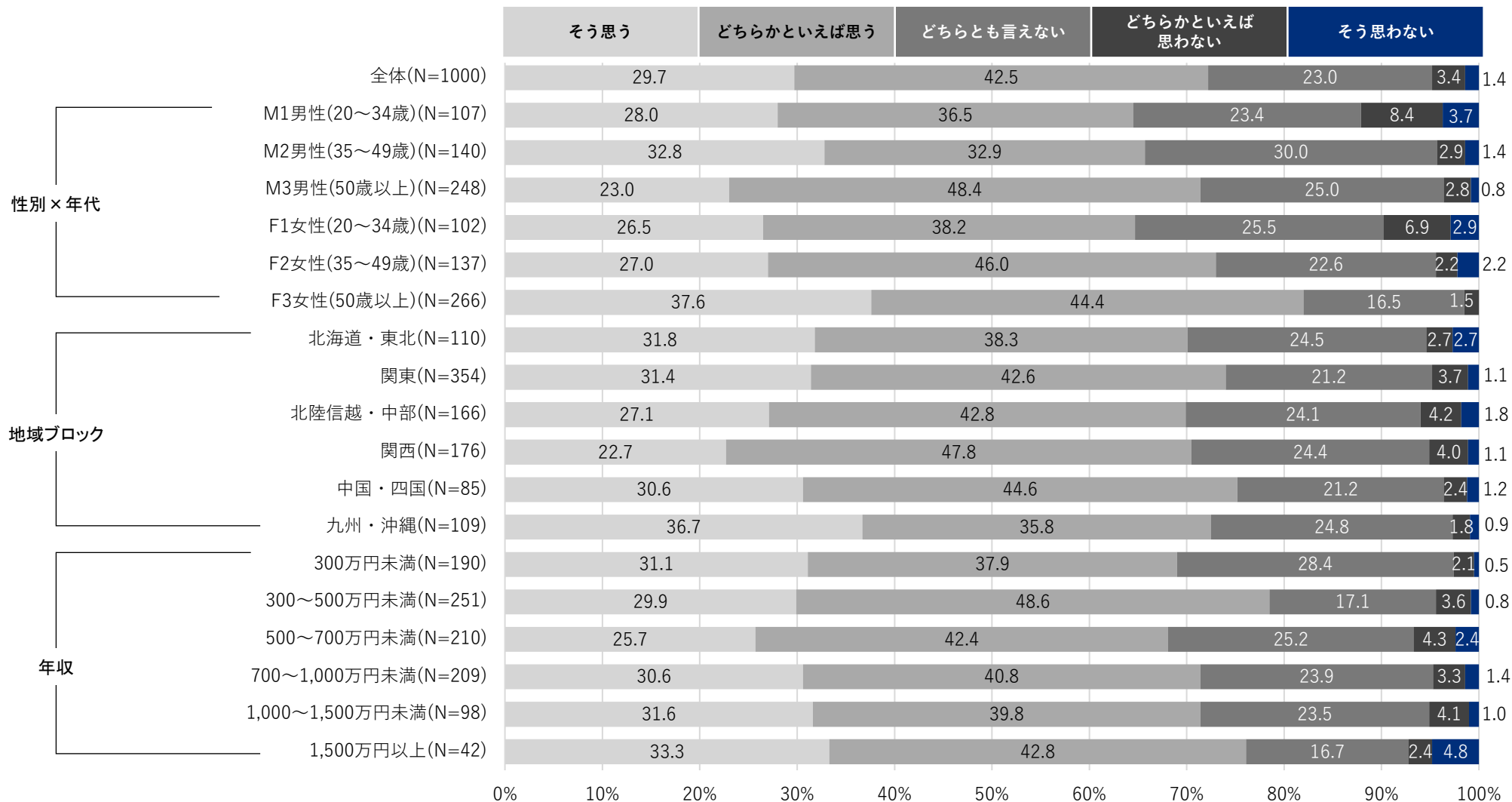


Q:長崎市のイメージについてそれぞれお答えください。

12.魅力的な観光スポットがある

全体で「魅力的な観光スポットがある」という割合は72.2%となり、観光スポットの印象が強いことが窺える。特に、F3層の印象は高い。

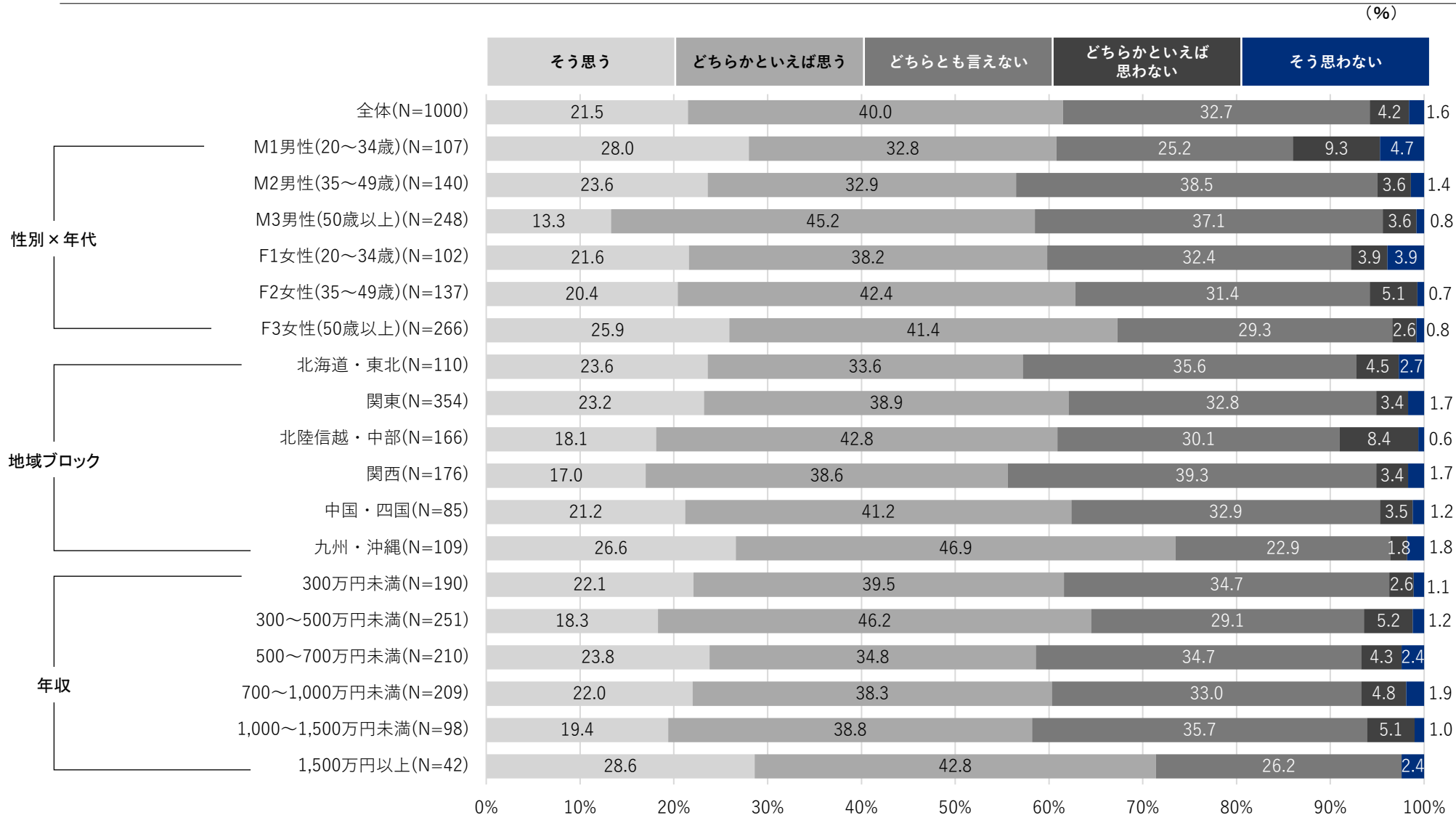
(%)



Q:長崎市のイメージについてそれぞれお答えください。

13.この地域ならではの文化体験ができる

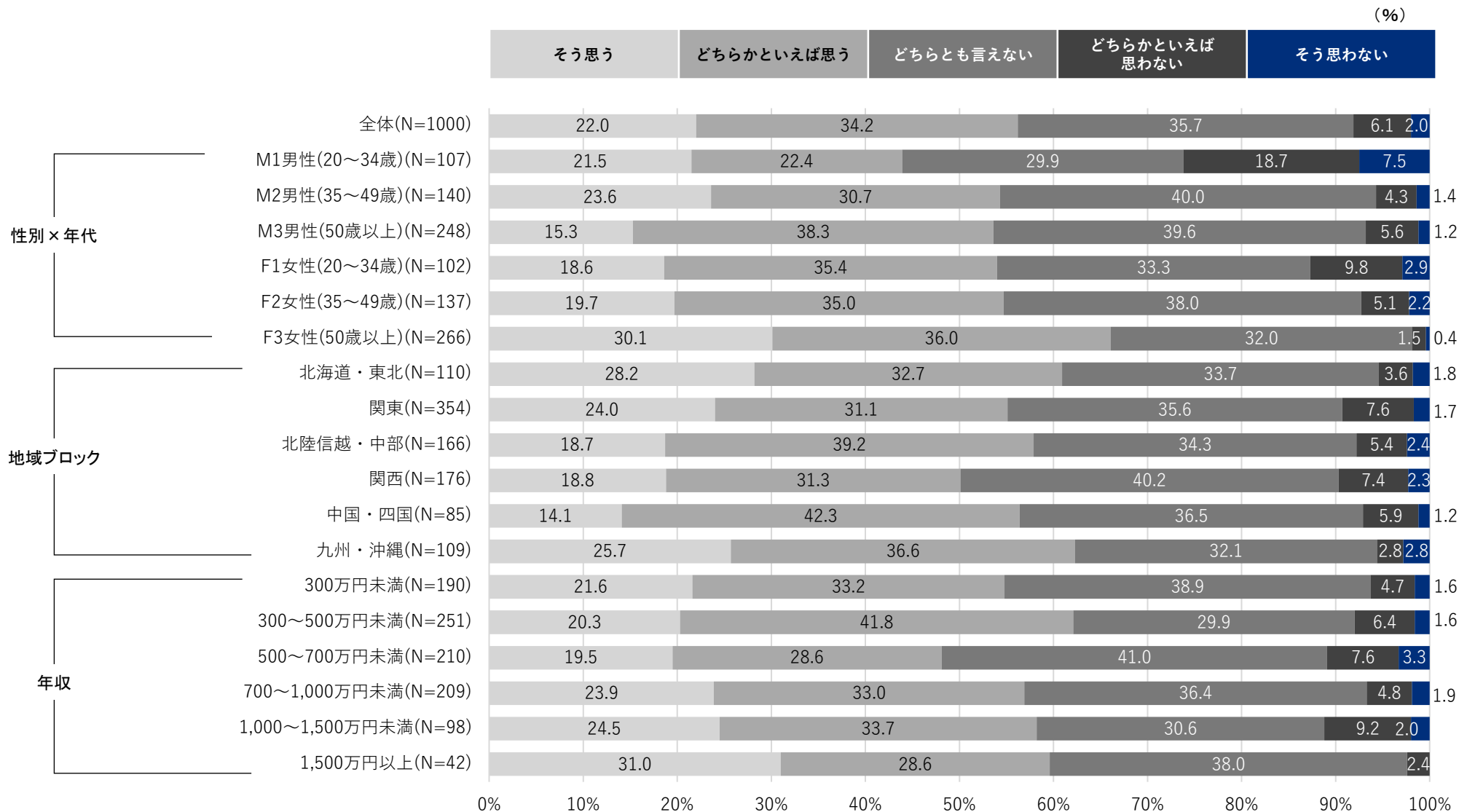
全体では「文化体験」の印象は61.5%となった。F3層、九州・沖縄地域、富裕層で印象を持たれている方が多い。



Q:長崎市のイメージについてそれぞれお答えください。

14.有名な神社・仏閣・史跡がある

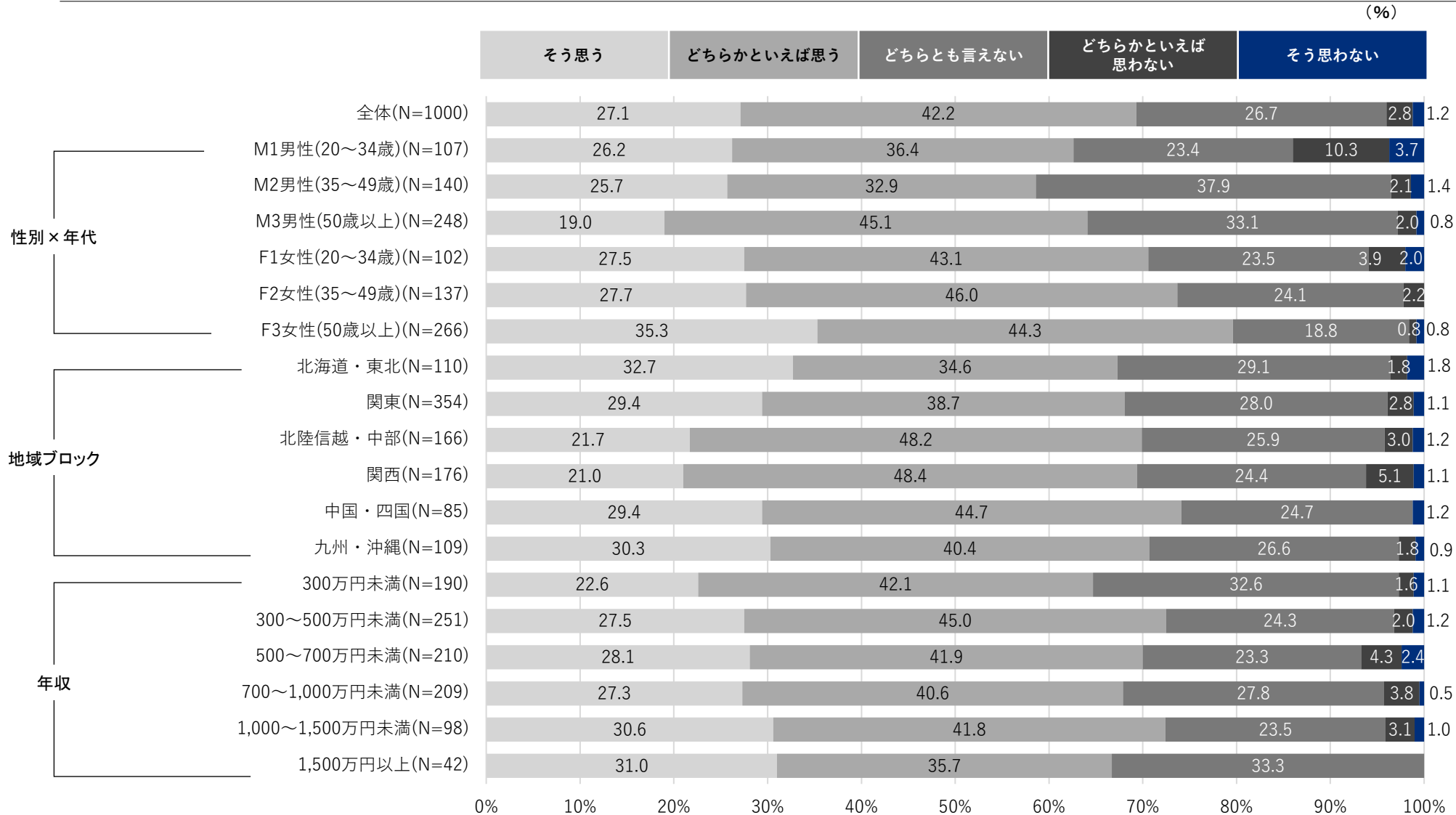
全体では56.2%となったが、F3層の「神社・仏閣・史跡」の印象は高いが、ほかの層では大きな差はない。



Q:長崎市のイメージについてそれぞれお答えください。

15.この地域ならではの**お土産（食べ物）**がある

全体では、「食べ物のお土産がある」という印象は約7割。特に、女性の印象が高い。地域ブロックと年収では、大きな差はみられない。

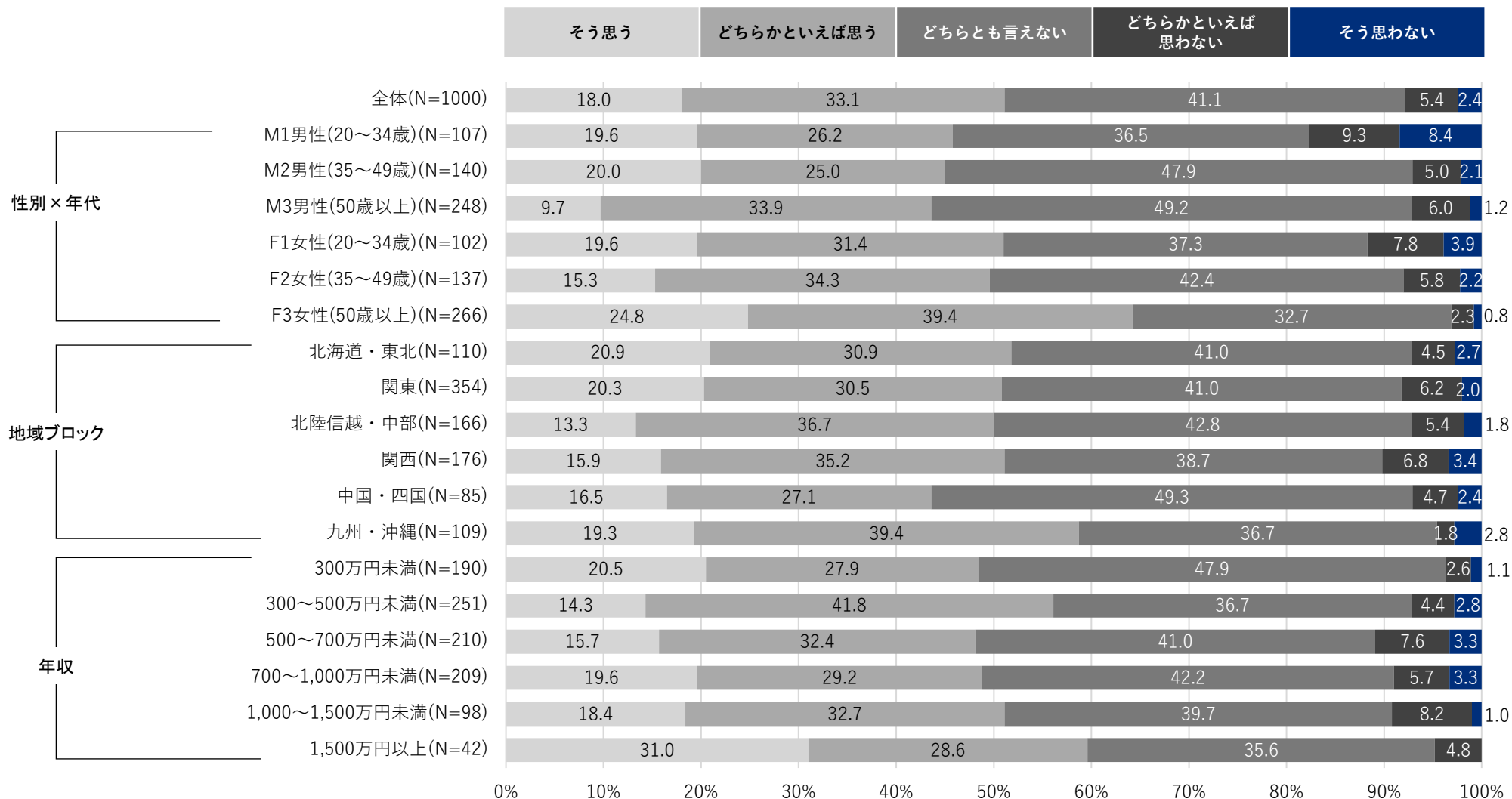


Q:長崎市のイメージについてそれぞれお答えください。

16.この地域ならではの土産（工芸品）がある

お土産(工芸品)の印象は全体で51.1%となり、お土産(食べ物)の印象との差は18.2ポイントとなった。
一方で、F3層では平均の51.1%を上回った。

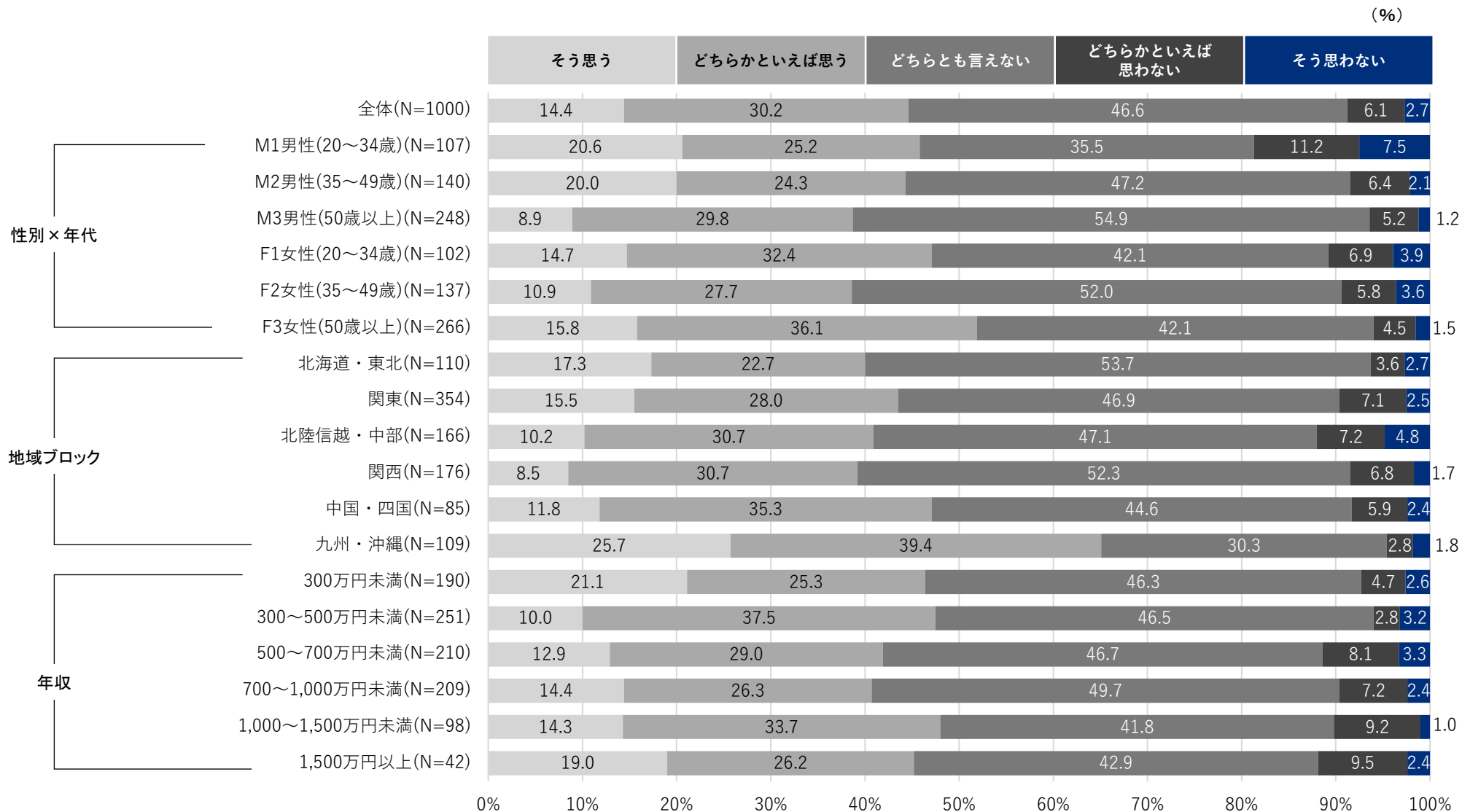
(%)



Q:長崎市のイメージについてそれぞれお答えください。

17.祭りやイベントなどの行事が楽しめる

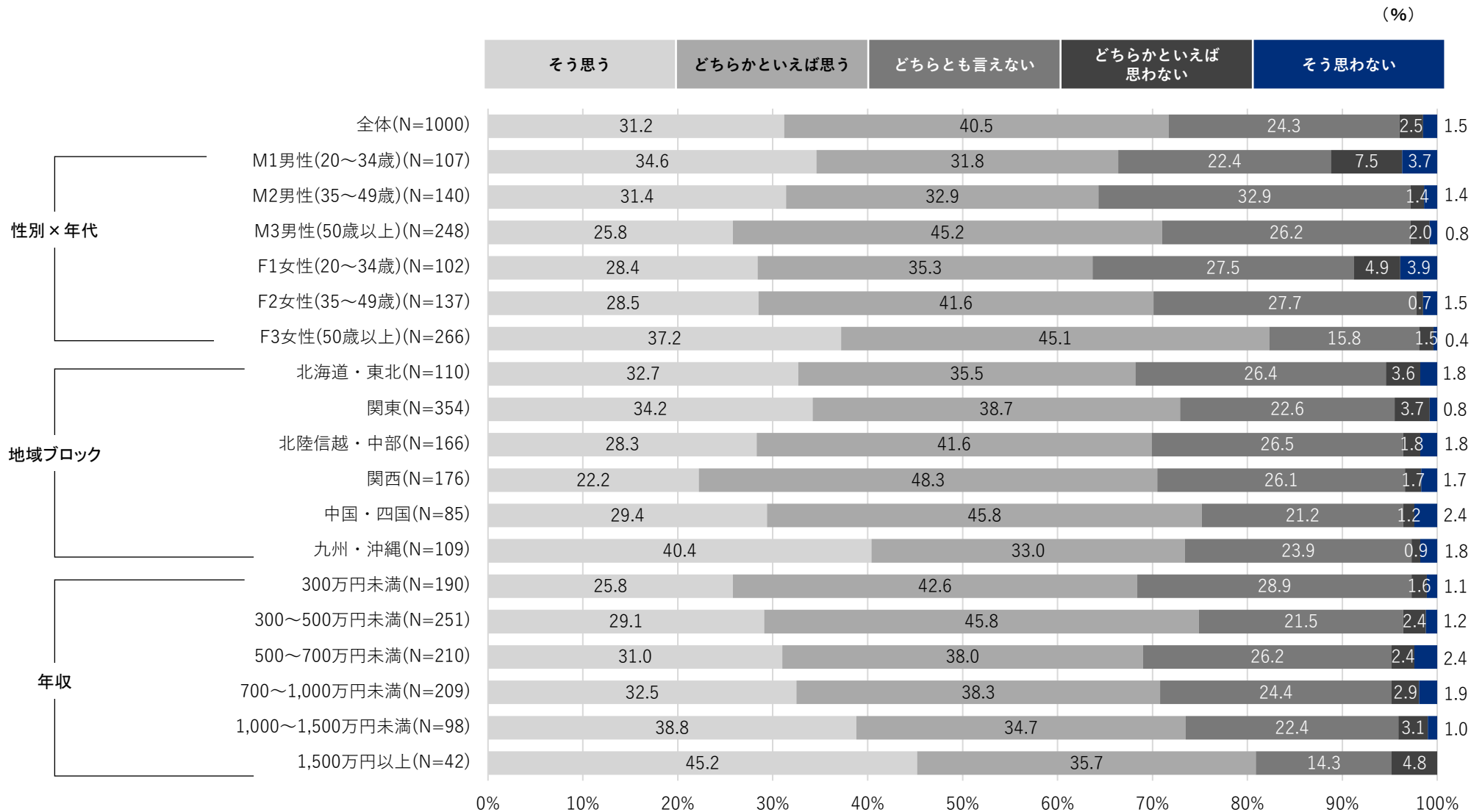
「祭りやイベント」の印象は全体で44.6%となったが、九州・沖縄ブロックを除いては印象は希薄。



Q:長崎市のイメージについてそれぞれお答えください。

18.歴史・伝統がある

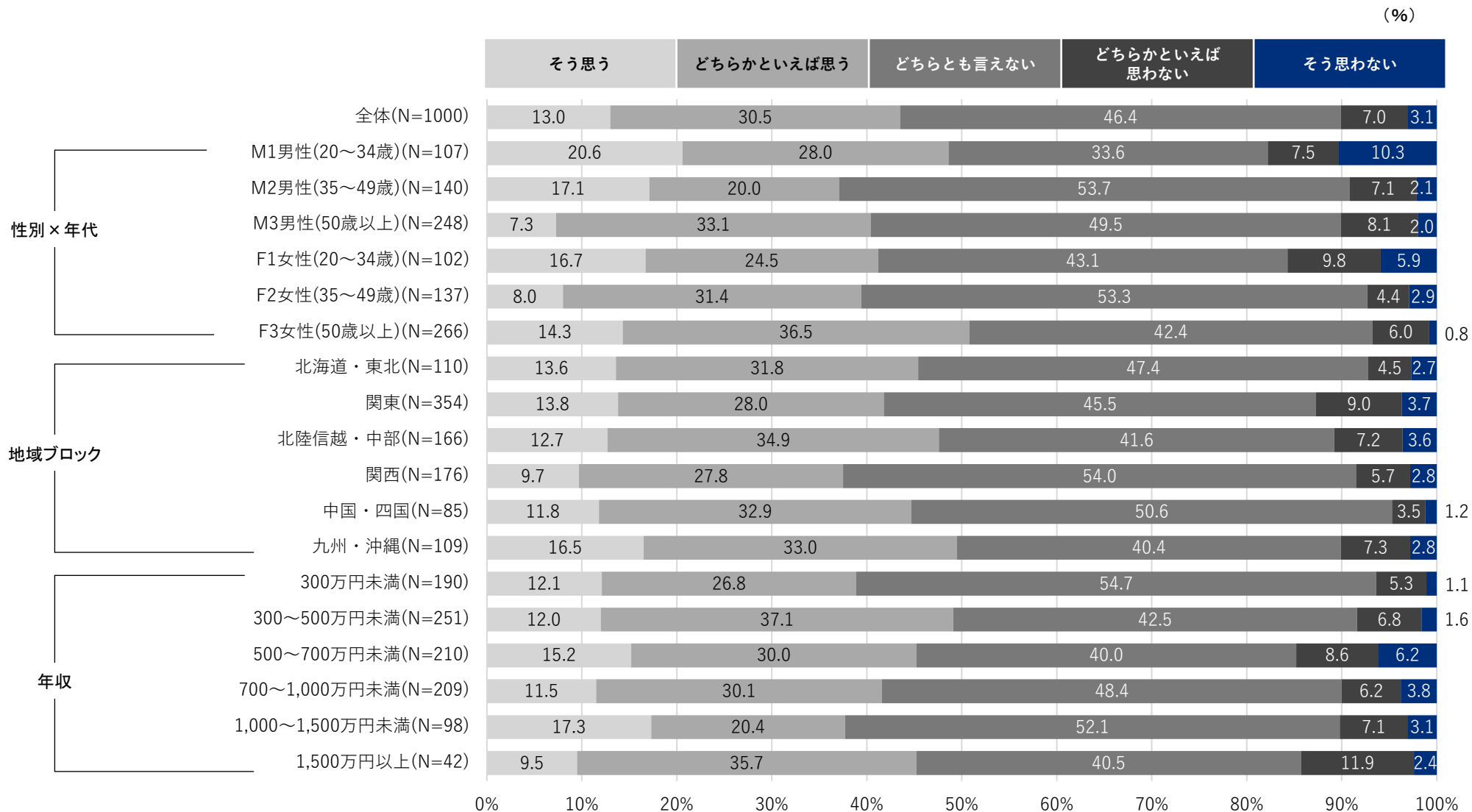
「歴史・伝統」に対する印象は全体で71.7%。特にF3層の印象は高い。また、年収が高くなるにつれて印象も高くなっている。



Q:長崎市のイメージについてそれぞれお答えください。

19.買い物が楽しめる

全体的に「買い物が楽しめる」印象は希薄となり、半数を下回った。



Q:長崎市のイメージについてそれぞれお答えください。

20.地元の人とのふれあい・交流が楽しめる

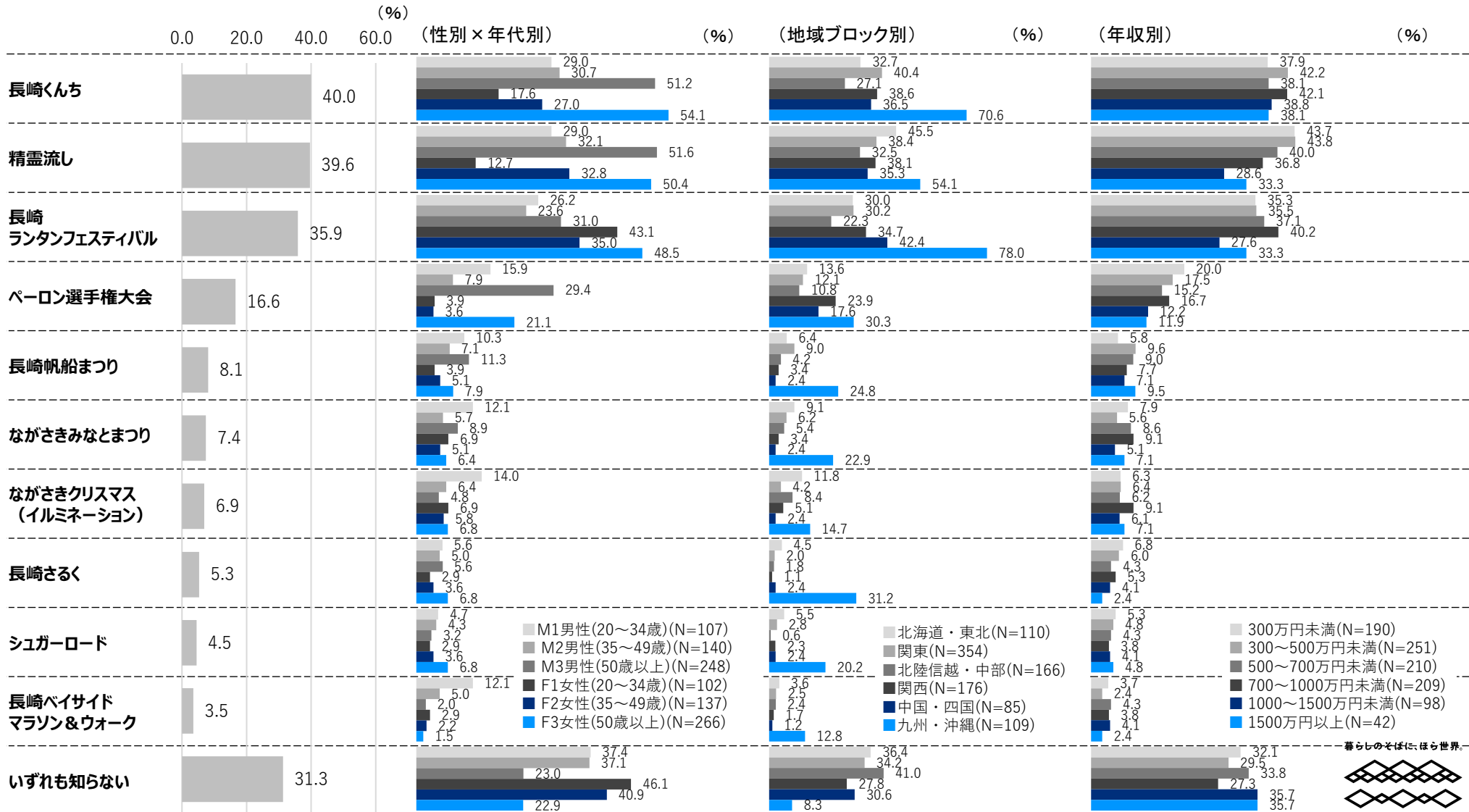
全体的に「地元の人とのふれあい・交流が楽しめる」印象は希薄。年が高くなるにつれて、印象を持っていないことが窺える。



19 イベント認知度

Q:あなたが旅行に行ったとき、体験したいこと、行きたいところはどんなところですか。(いくつでも)

「長崎くんち」、「精霊流し」が約4割に留まり、「いずれも知らない」が3割超。男女とも50歳未満において「いずれも知らない」と回答した割合が高くなった。



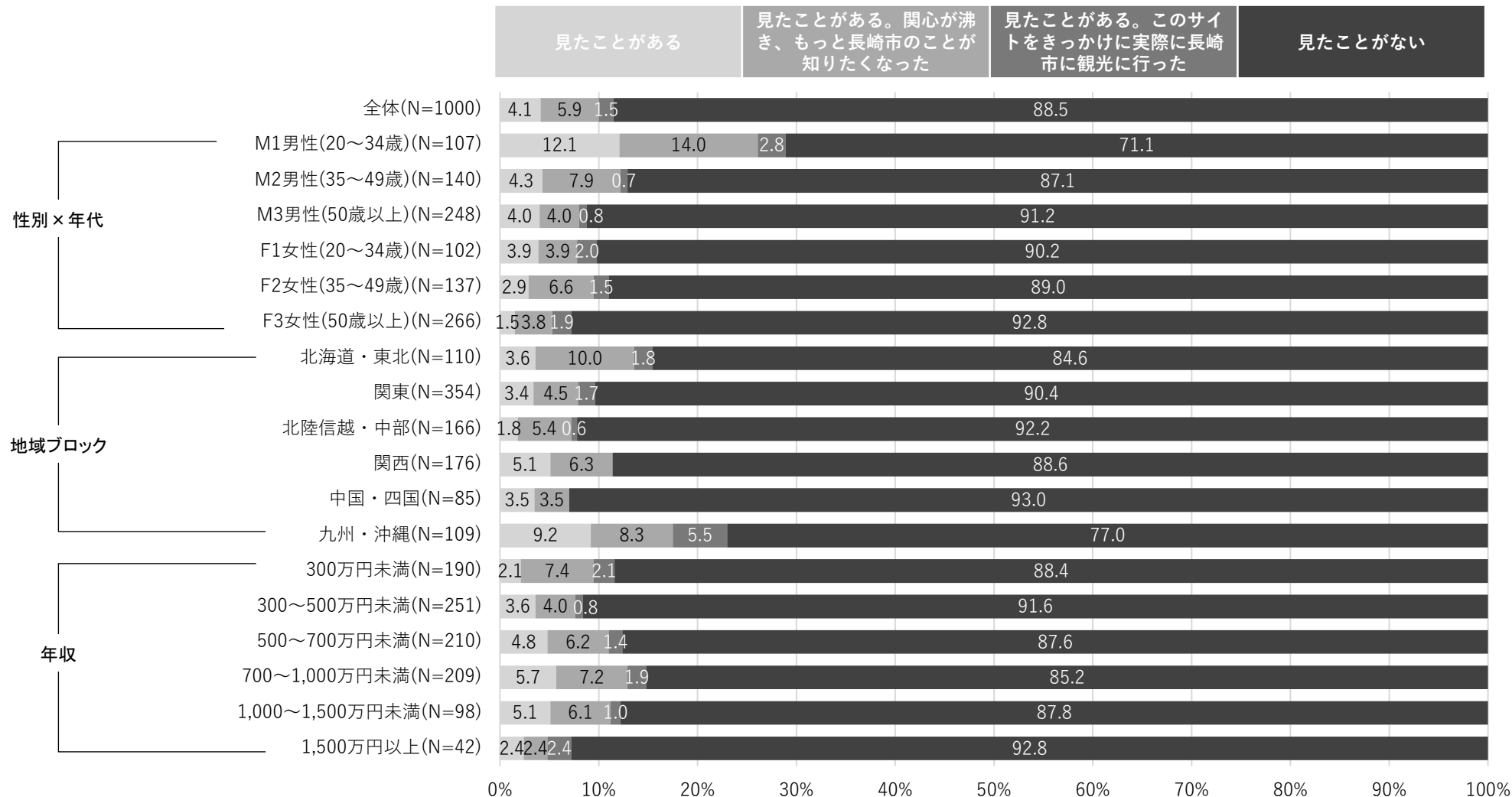
20 プロモーション認知度

Q:長崎市では、令和3年度より、プロモーションを強化しています。あなたは次のバナーやWEBサイトなどを見たことがありますか。
※次のURLを必ずクリックしてからお答えください。

約9割が観光プロモーションを見たことがないと回答。

一方で、プロモーションを見たことで長崎市に興味が出た、観光に行つたと回答した割合は7.4%となった。

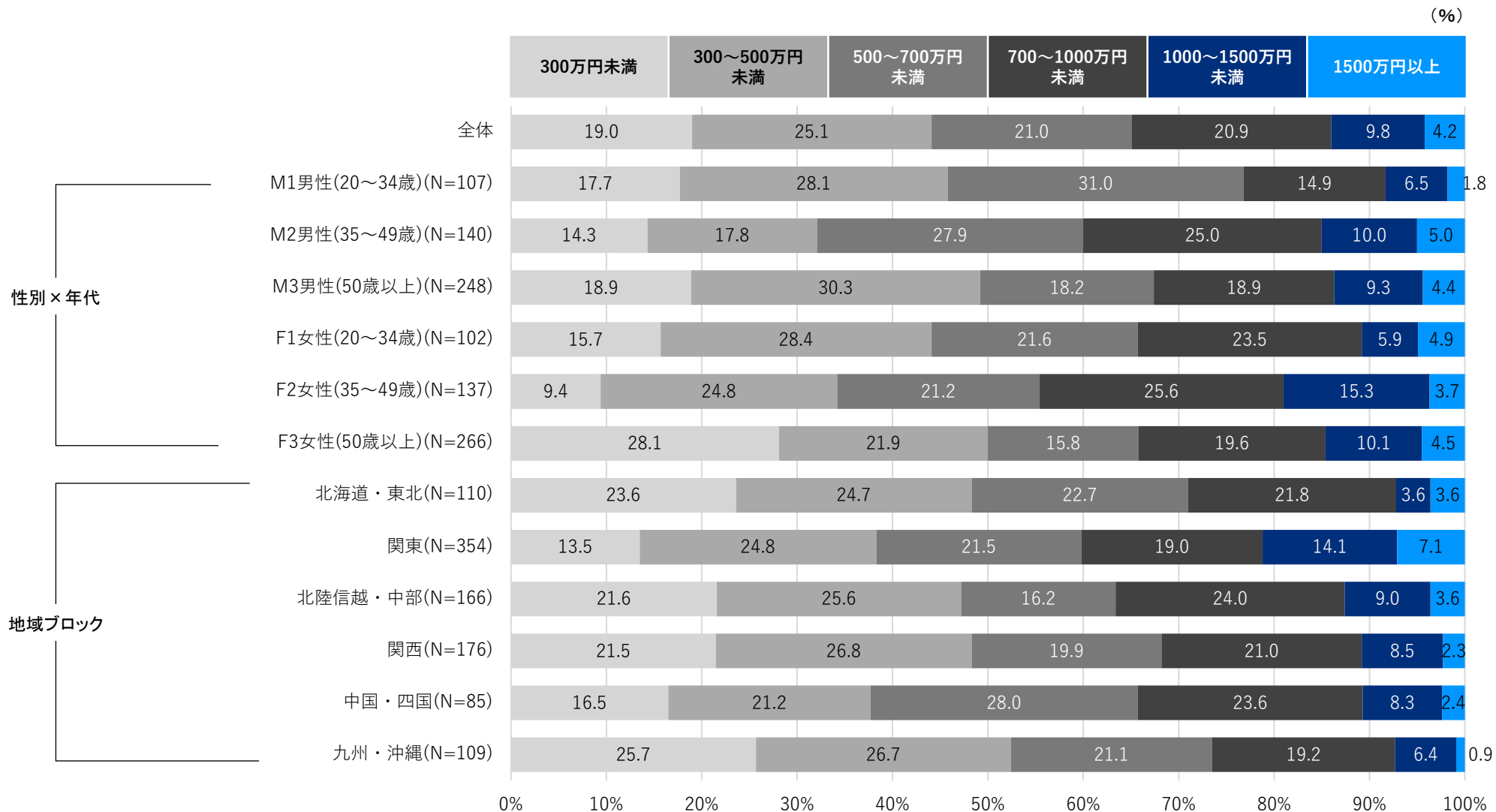
(%)



21 世帯収入

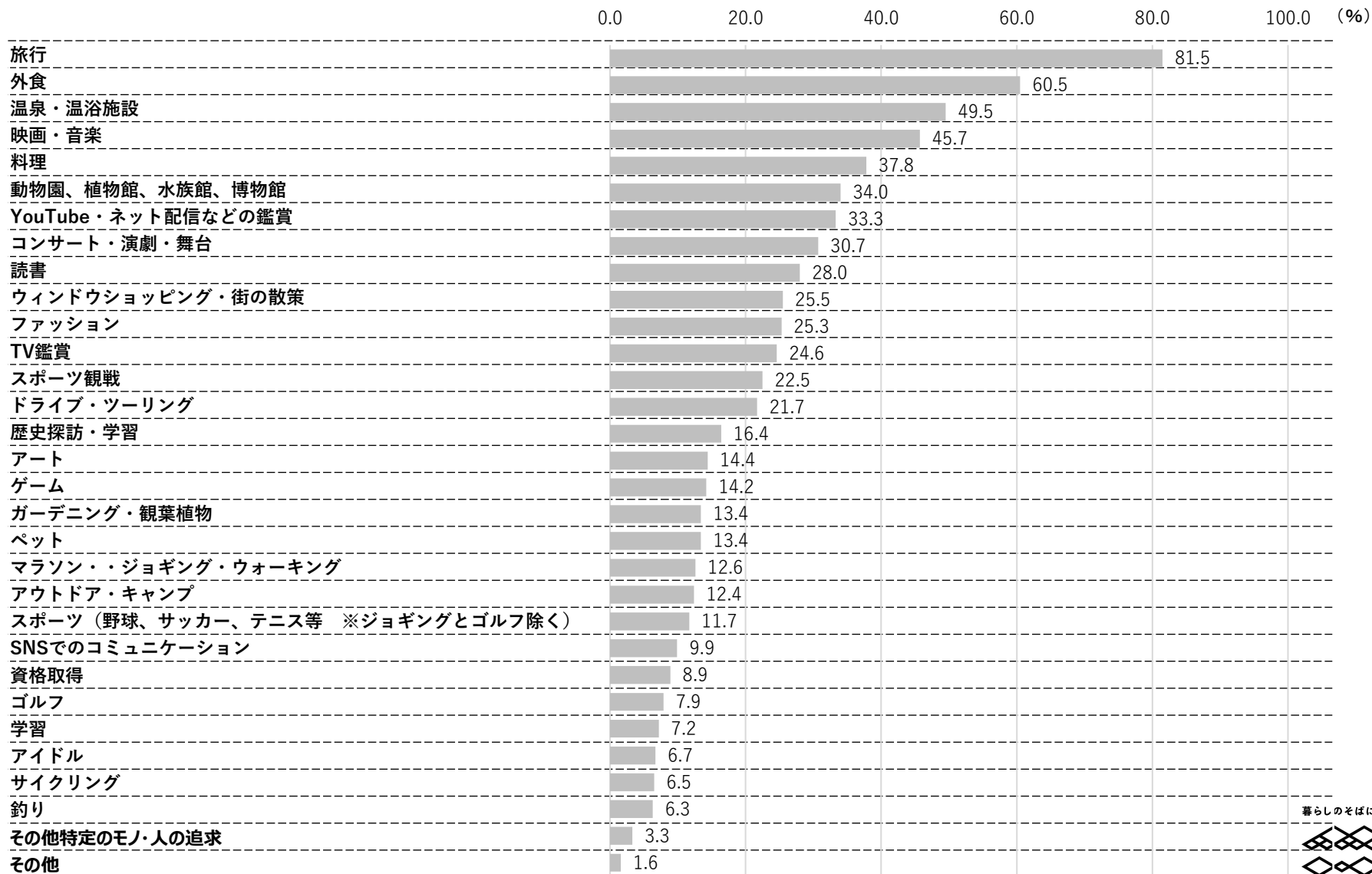
Q:あなたの現在の世帯収入をお答えください。(共働きの場合、二人の合計収入で選んでください)

回答として最も多かったのは300～500万円未満の25.1%。年収1千万円以上は全体の14.0%。
 関東では21.2%と平均を7.2ポイント上回る。



Q:あなたが関心事があるものをお答えください。(いくつでも)

「旅行」が81.5%でトップ。それに「外食」、「温泉・温浴施設」が続く。

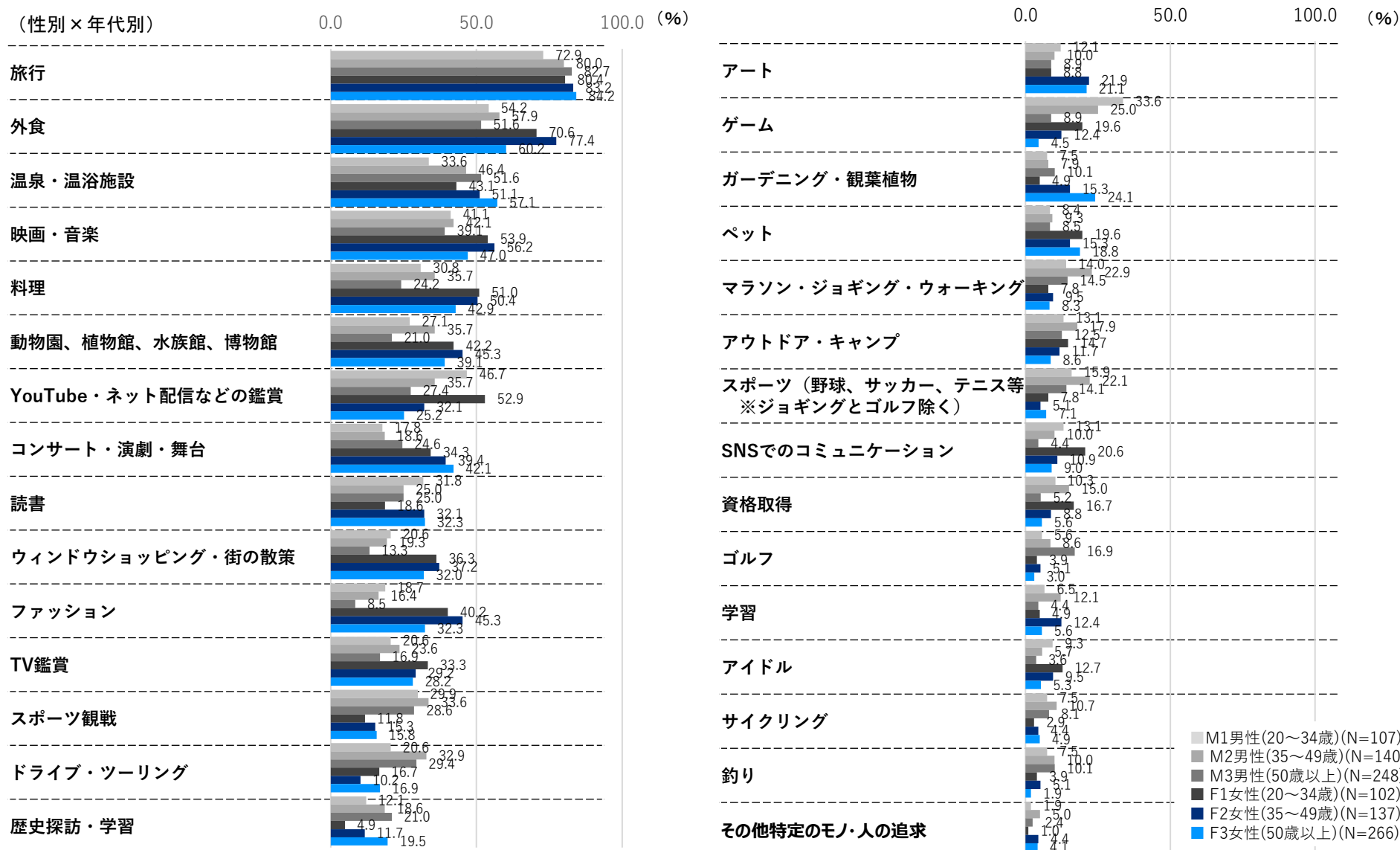


暮らしのそばに、ほら世界。



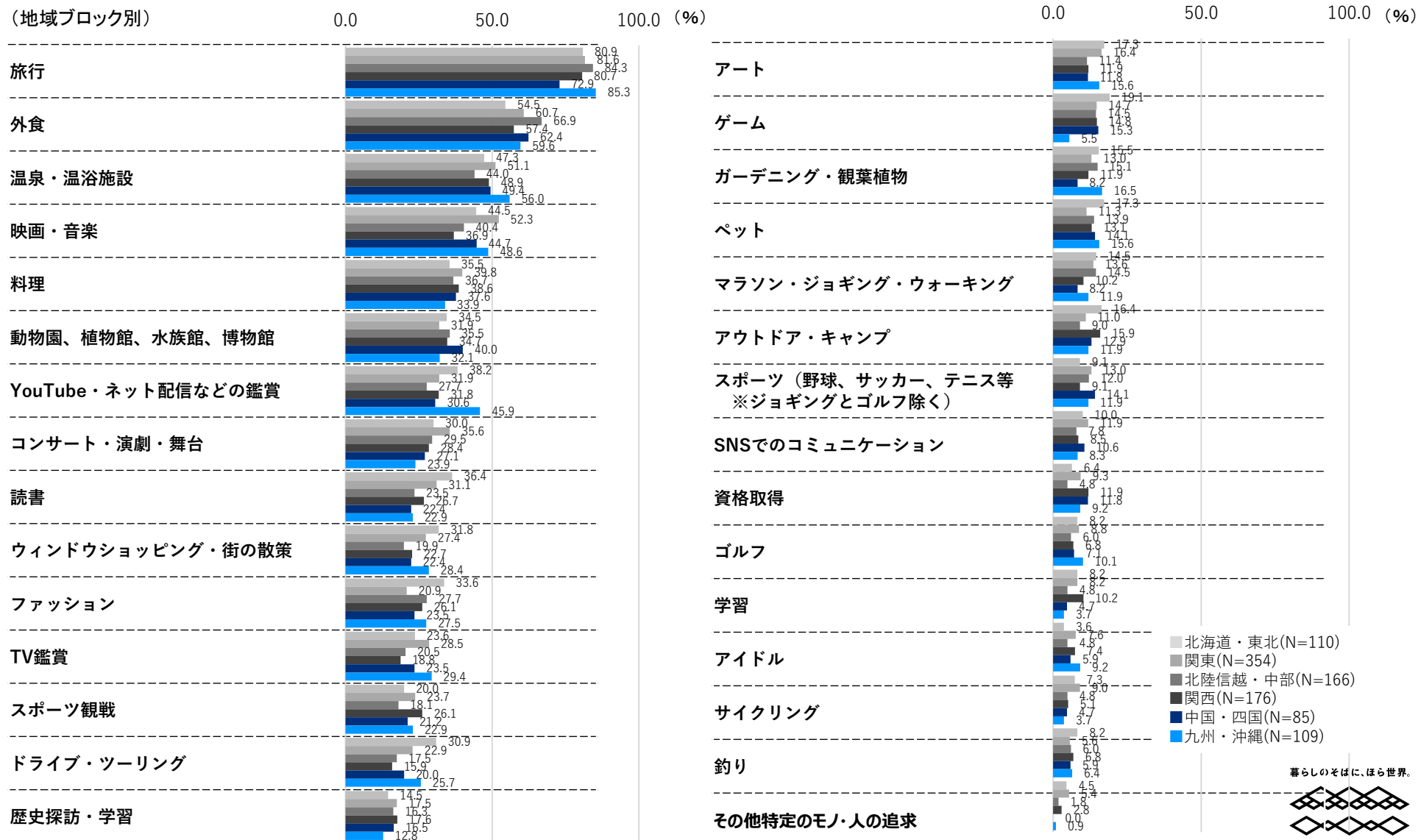
Q:あなたが関心事があるものをお答えください。(いくつでも)

性年代を問わず「旅行」がトップ。



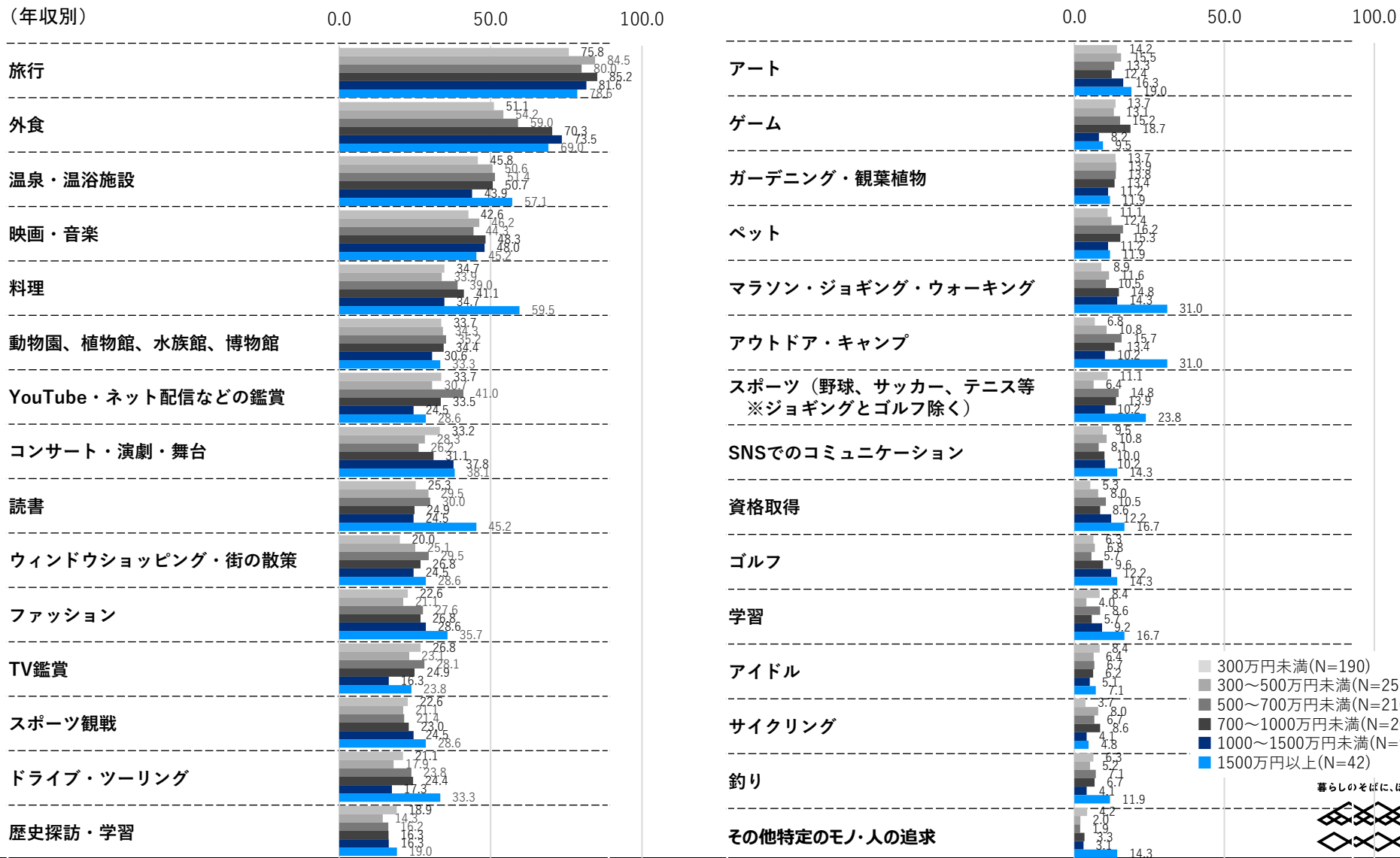
Q:あなたが関心事があるものをお答えください。(いくつでも)

各地域とも「旅行」がトップ。



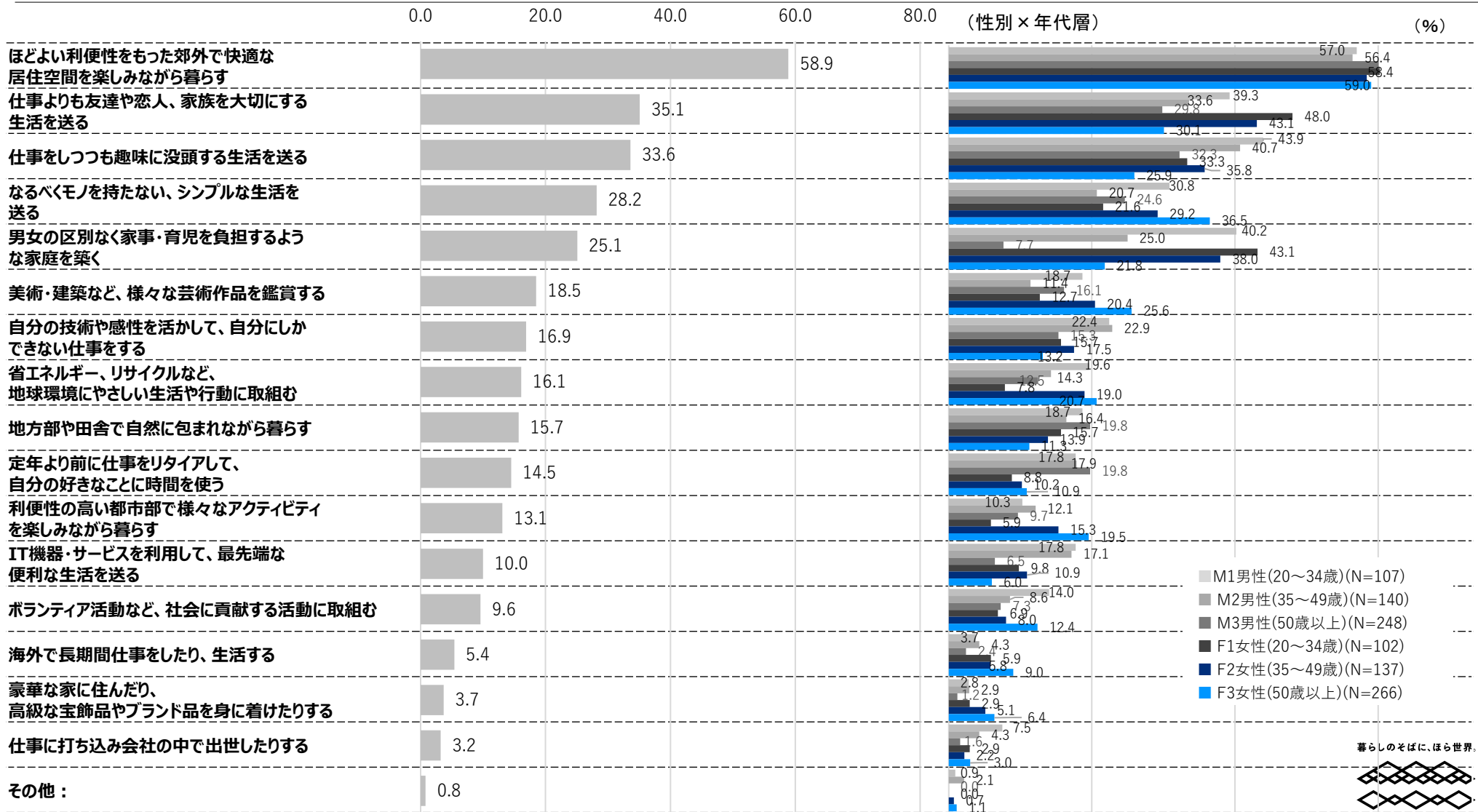
Q:あなたが関心事があるものをお答えください。(いくつでも)

年収別でも「旅行」がトップではあるが、富裕層は多趣味な傾向。



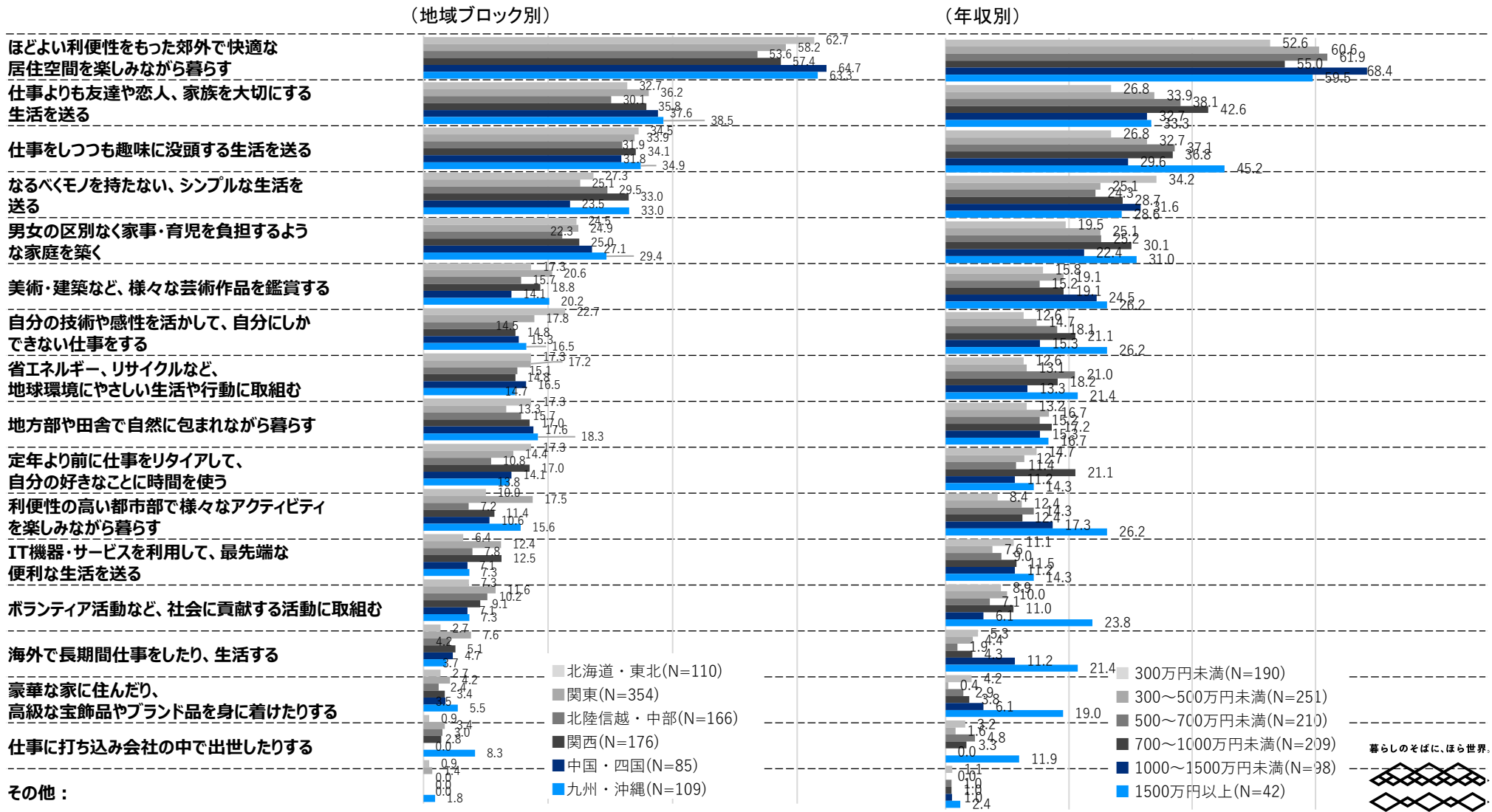
Q:あなたの価値観で近いものをお答えください。(いくつでも)

「ほどよい利便性や居住空間での暮らし」がトップ。
 F1層は「友達や家族」、「男女の区別がない家庭」、M1層とM2層は「仕事をしつつ、趣味に没頭する生活」も重視。

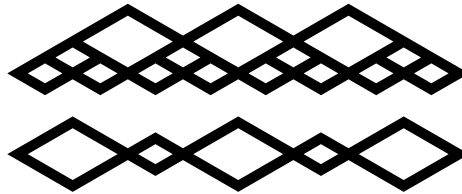


Q:あなたの価値観で近いものをお答えください。(いくつでも)

地域ブロック、年収によらず「ほどよい利便性と居住空間」を重視。



暮らしのそばに、ほら世界。



N A G A S A K I